

山陽小野田市学校施設整備計画

令和 3 年 3 月

（令和 7 年 1 2 月一部改定）

山陽小野田市

目次

第1章 山陽小野田市学校施設整備計画の背景と目的.....	1 -
1—1. 学校施設整備計画について	1 -
1—2. 学校施設整備計画の位置付け.....	1 -
1—3. 計画期間と計画対象	2 -
第2章 上位関連計画の整理	3 -
2—1. 教育に関わる上位関連計画の整理	3 -
2—2. 施設整備に関わる上位関連計画の整理	6 -
第3章 学校施設を取り巻く現状と課題の把握	8 -
3—1. 学校施設の保有状況	8 -
3—2. 投資的経費の把握	12 -
3—3. 築年別整備状況	13 -
3—4. 今後の建替え・大規模改修にかかるコストシミュレーション	14 -
3—5. 児童生徒数の変化	15 -
3—6. 学校の適正配置の状況.....	17 -
第4章 学校施設の老朽化状況の把握.....	18 -
4—1. 老朽化状況の把握	18 -
4—2. 構造躯体の健全性の把握.....	19 -
4—3. 躯体以外の健全性の把握.....	22 -
4—4. プール及び防球ネットの健全性の把握	31 -
4—5. 学校施設に求められる機能の把握	33 -
第5章 学校施設の目指すべき姿と実現に向けた課題.....	34 -
5—1. 学校施設の目指すべき姿	34 -
5—2. 学校施設の課題	35 -
第6章 学校施設整備の基本的な方針.....	36 -
6—1. 学校施設の整備計画の基本方針.....	36 -
6—2. 改修等の基本的な方針.....	37 -
第7章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準	40 -
7—1. 改修等の整備水準	40 -
7—2. 維持管理の項目、手法等	42 -
第8章 中長期保全計画の策定.....	44 -
8—1. 長寿命化対象施設(建築物)の整理.....	44 -
8—2. 改修等の優先順位付け.....	46 -
8—3. 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	47 -
8—4. 今後5年間の保全計画	49 -
第9章 学校施設整備計画の継続的運用	50 -
9—1. 今後の学校施設マネジメントに向けた検討フロー	50 -
9—2. データベースによる情報の一元化.....	51 -
9—3. 継続的な学校施設マネジメントの推進体制.....	52 -
9—4. 計画の進行管理	52 -
附表	53 -

第1章 山陽小野田市学校施設整備計画の背景と目的

1-1. 学校施設整備計画について

本市では、昭和30年代の経済成長やその後の人口増加を背景として、公営住宅や公民館、福祉会館など様々な公共施設を充実させてきました。建設から30年以上が経過したこれらの公共施設では、老朽化した施設の更新や社会情勢の変化に伴う公共施設に対するニーズの変化への対応が求められています。

しかしながら、少子高齢化や人口減少に伴う税収の減少、社会保障費の増加などにより、市の財政は厳しい状況となっており、公共施設の更新・維持管理の費用は大きな負担となっています。

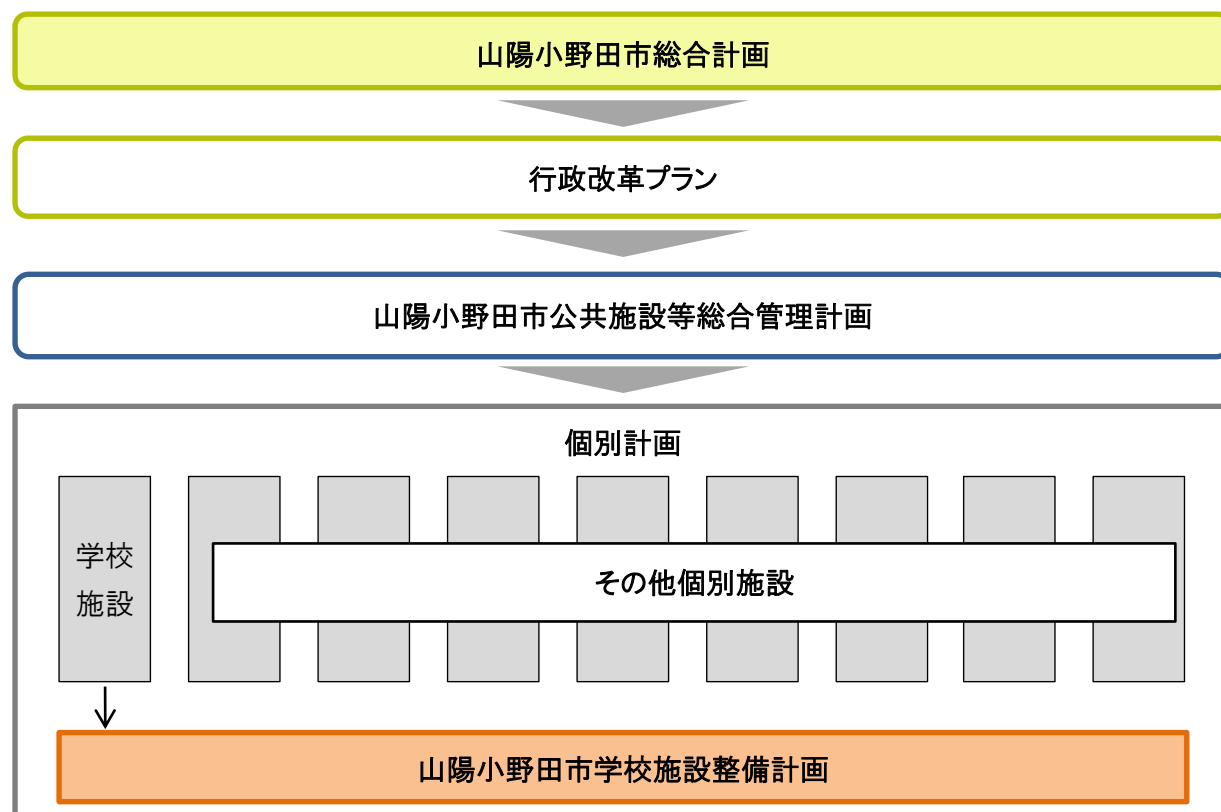
こうした状況を踏まえ、本市では、市民ニーズに対応した行政サービスを安定して提供していくため、平成29年に公共施設等の総合的な管理に取り組むための基本的な方針として「山陽小野田市公共施設等総合管理計画」を策定しています。

同様に、昭和40年代から50年代にかけて集中的に整備された本市の学校施設においても、今後10～20年間に、一斉に更新時期を迎え、改修や維持管理等に多額の費用を要することが想定されます。また、社会情勢の変化に伴い、教育内容・方法の多様化、防災機能の向上など学校施設に対するニーズが大きく変化しており、これらに対応した学校施設の整備が求められます。

以上を踏まえ、中長期的な維持管理等に係るコストの縮減及び平準化を図るとともに、学校施設に求められる機能・性能を確保するため、「山陽小野田市学校施設整備計画」を策定します。

1-2. 学校施設整備計画の位置付け

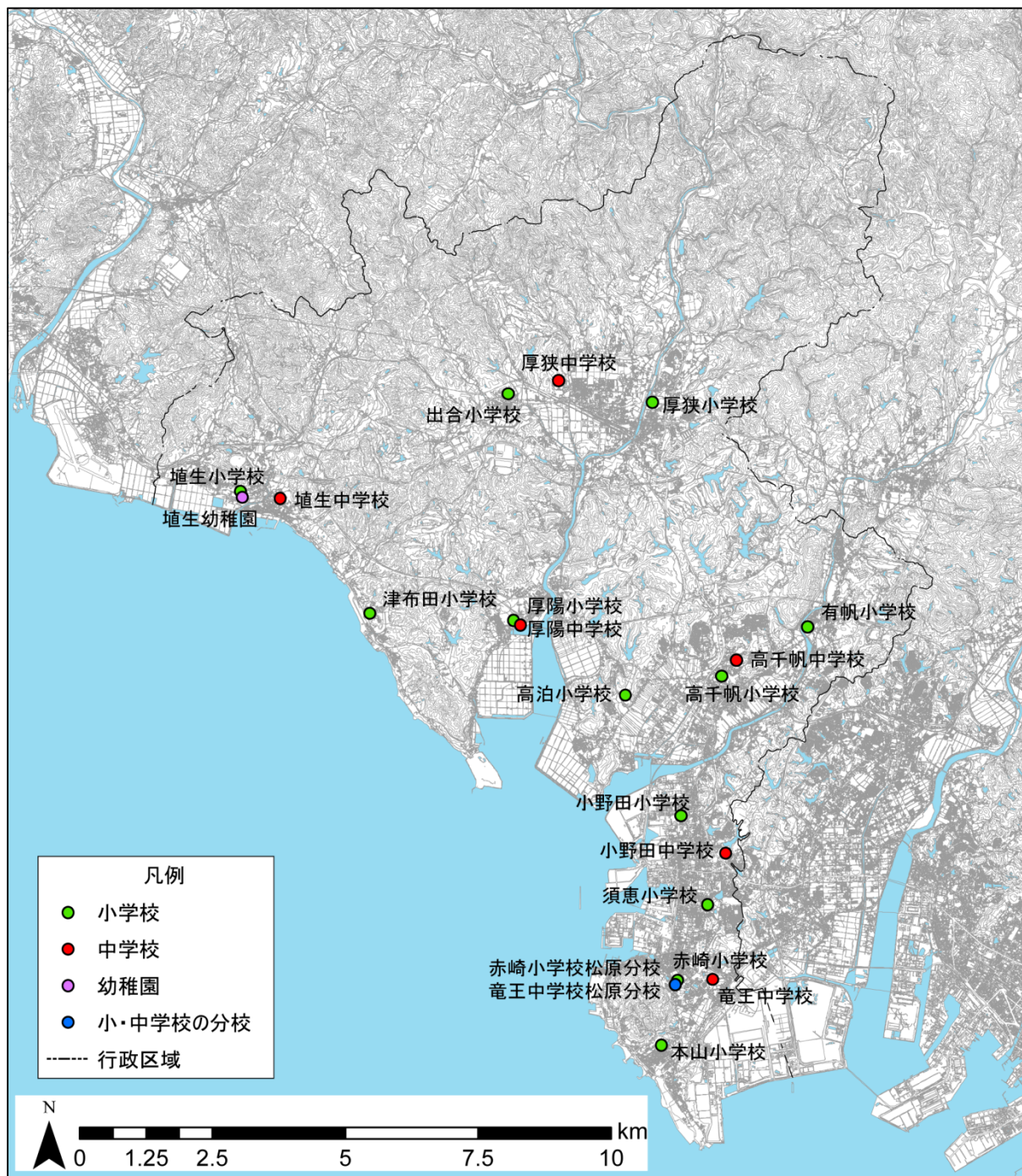
「山陽小野田市学校施設整備計画」は、「山陽小野田市公共施設等総合管理計画」を上位計画とし、教育施設を対象に具体的な管理計画を定める個別計画に位置付けられます。



1—3. 計画期間と計画対象

本計画の計画期間は、平成 28 年度に策定された「山陽小野田市公共施設等総合管理計画」との整合性を図るため、令和 3 年度から令和 17 年度までの 15 年間とします。ただし、社会情勢の変化等に対応するため、5 年ごとに見直しを実施します。

本計画の対象とする施設は、小学校 12 校、中学校 6 校、小・中学校の分校 1 校、幼稚園 1 園の計 20 施設とします。



第2章 上位関連計画の整理

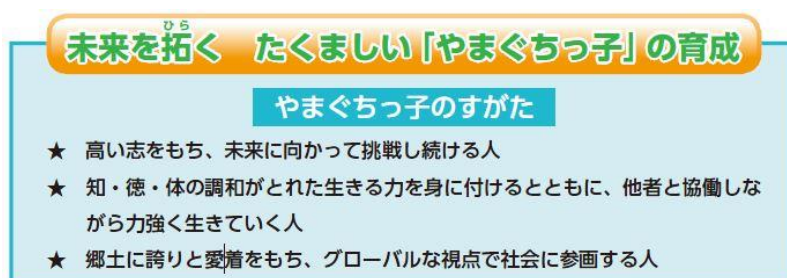
2-1. 教育に関わる上位関連計画の整理

(1) 山口県教育振興基本計画（2018 年 10 月）

■教育の目標

山口県では、以下の教育目標を掲げ、知・徳・体の調和のとれた教育の推進や教育環境の整備など、学校、家庭、地域が一体となった取組を推進しています。

▼教育の目標



■4 つの柱

教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向け、今後5年間に取り組む施策として、4つの柱が示されています。

▼4 つの柱

4 つの柱と施策の展開
<p>(1) 知・徳・体の調和のとれた教育の推進</p> <p>新学習指導要領の趣旨を踏まえた確かな学力の育成や、グローバルな視点で活躍し、イノベーションを担う人材の育成に資する英語教育や理数教育の充実を図ります。</p> <p>また、幼児教育やキャリア教育、特別支援教育を推進し、子どもたちが多様な人々と協働して力強く生きていくための基礎となる力を育みます。</p> <p>豊かな心を育むため、人権教育や道徳教育などを推進するとともに、いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題にも取り組みます。</p> <p>また、健康の保持増進や体力の向上、食育の推進などにより、健やかな体を育成します。</p>
<p>(2) 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進</p> <p>本県教育の基盤であるコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりによる子どもたちの学びや育ちを支える取組の充実を図ります。</p>
<p>(3) 生涯を通じた学びの充実</p> <p>県民の学習ニーズに応える学習機会を提供し、人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進を図るとともに、文化・芸術に親しむ環境の整備や、文化財の保存・活用、国の第2期スポーツ基本計画を踏まえた様々なスポーツ推進施策を展開します。</p>
<p>(4) 豊かな学びを支える教育環境の充実</p> <p>学校施設の老朽化対策や防災対策など学校の安心・安全対策を進めるとともに、学校における働き方改革の推進や特色ある学校づくりなどにより、質の高い学校教育を推進します。</p> <p>また、特色ある私学教育の振興や、修学支援に取り組みます。</p>

■施策の展開と緊急・重点プロジェクトの推進

4つの柱のもとに施策の展開が示されています。

▼4つの柱と施策の展開

4つの柱	施策の展開
(1) 知・徳・体の調和のとれた教育の推進	①キャリア教育の推進 ②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実 ③グローバルに活躍し、イノベーションを担う人材の育成 ④進路指導の充実 ⑤読書活動の推進 ⑥学校における人権教育の推進 ⑦いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の充実 ⑧体力向上の推進 ⑨食育の推進 ⑩健康教育の推進 ⑪特別支援教育の推進 ⑫幼児期における取組の充実 ⑬少人数教育の推進
(2) 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進	⑭地域連携教育の充実 ⑮家庭教育支援の充実 ⑯社会教育施設等を活用した教育の充実
(3) 生涯を通じた学びの充実	⑰人生100年時代を見据えた生涯学習の推進 ⑱地域社会における人権教育の推進 ⑲地域とともにすすめる文化財の保存・活用 ⑳文化にふれあい親しむ環境づくりの推進 ㉑「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進
(4) 豊かな学びを支える教育環境の充実	㉒教育施設・設備の整備、教育環境の向上 ㉓学校安全の推進 ㉔学校における働き方改革の推進 ㉕教職員の資質能力の向上 ㉖校種間連携・一貫教育の推進 ㉗多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり ㉘私学の振興 ㉙修学支援の充実

緊急・重点プロジェクトの推進

①「地域教育力日本一」推進プロジェクト ②教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト ③確かな学力育成プロジェクト ④豊かな心・健やかな体の育成プロジェクト ⑤魅力ある学校づくりプロジェクト ⑥教職員人材育成プロジェクト ⑦安心・安全な学校づくりプロジェクト
--

(2) 令和2年度学校教育推進の指針（山陽小野田市教育委員会）

■学校教育の基本方針

山陽小野田市では、以下の基本方針を掲げ、学校教育に取り組んでいます。

▼山陽小野田市学校教育の基本方針

元気と笑顔あふれる学校の協創

■特色ある学校教育の推進

学校や地域の固有の条件を生かした創意あふれる教育活動を展開し、児童生徒が生き生きと取り組むことができる魅力ある楽しい学校づくりを推進する。

▼特色ある学校教育の施策

- ① 生活改善・学力向上の推進
- ② 地域力・学校力・家庭力向上プロジェクトの推進
- ③ 山口東京理科大学との連携強化
- ④ 幼保・小・中連携の充実・強化、高・大・地域連携の推進
- ⑤ ふるさととつながる子どもの育成

2ー2. 施設整備に関わる上位関連計画の整理

(1) 山陽小野田市立学校適正規模・適正配置基本方針（平成 19 年 11 月）

山陽小野田市では、学校適正規模・適正配置について、以下の通り、基本方針を定めています。

■学校の適正規模

学校の適正規模について、1 学級の人数及び 1 学年の学級数に関する基本方針を以下としています。

▼学校の適正規模に関する基本方針

	小学校	中学校
適正な 1 学級の人数	40 人以下	35 人以下
適正な 1 学年の学級	2 学級以上 3 学級以下	3 学級以上 6 学級以下

■学校の適正配置

学校の適正配置について、対象校及び進め方に関する基本方針を以下としています。

▼学校の適正配置に関する基本方針

適正配置の対象校	・適正配置の対象校は、将来とも学校の適正規模に関する基本方針を下回り、又は上回ると見込まれる学校とする。
適正配置の進め方	・適正配置の進め方は、学校規模に応じ、短期（5 年間以内）・中期（5 年～20 年間）・長期（20 年～40 年間）的な視点で、次の（ア）から（エ）までに掲げるとおりとする。なお、適正配置を行うこととなった学校については、その際、隣接校区の保護者、地域住民を含む関係者により構成する協議機関を設置し、共通理解に努めながら、2 年以内を目途に実施のための必要な調整を図るものとする。 （ア）過小規模校（普通学級：5 学級以下の小・中学校） ○5 年間継続した場合は、短期的な視点で適正配置を行う。 （イ）小規模校 （普通学級：6 学級～11 学級の小学校、6 学級～8 学級の中学校） ○中・長期的な視点で、過小規模校に移行する時期などを捉え、適正配置を行う。 （ウ）適正規模校 （普通学級：12 学級～18 学級の小学校、9 学級～18 学級の中学校） ○中・長期的に適正規模校と見込まれる限り、その状態を維持する。 （エ）大規模校（普通学級：19 学級以上の小・中学校） ○中・長期的な視点で、大規模校となることが見込まれるときは、短・中期的な視点で、適正配置を行う。

（２）山陽小野田市公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月）

■必要な行政サービスを適切に提供していくための施策

行政サービスを適切に提供していくため、以下の施策及び具体的な方針を定めています。

▼施策と具体的な取組

施策	具体的な方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・総量抑制 ・長寿命化 ・民間活力の活用 ・近隣市町との連携 	<ul style="list-style-type: none"> （１）施設情報の一元管理 （２）総量抑制 （３）複合化・共用化 （４）集約化・統廃合 （５）長寿命化 （６）健全な財政運営と自主財源の確保 	<ul style="list-style-type: none"> （７）民間活力の活用 （８）利用者負担の見直し （９）近隣市との連携 （１０）利用者の安全確保 （１１）基金の造成・活用

■学校施設の取組の方向性

学校施設について、以下の方向性が示されています。

▼取組の方向性

施設	取組の方向性
小学校・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・教育面から適切な集団教育、団体行動の場としての学校機能が十分に発揮されるよう、一定の規模の維持に努めていくことが必要 ・空きスペースの有効活用の検討が必要 ・学校施設を地域の核として、公民館や福祉会館等、他の公共施設との複合化・共用化による施設の有効活用の検討が必要
幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども、子育て支援新制度の趣旨を考慮しつつ、施設の必要性やあり方についての検討が必要

第3章 学校施設を取り巻く現状と課題の把握

3-1. 学校施設の保有状況

(1) 学校施設の状況

本市の学校施設の延床面積は、96,505 ㎡となっています。そのうち小学校が 56,480 ㎡、中学校が 39,577 ㎡、幼稚園が 448 ㎡となっています。

名称		延床面積 (㎡)	児童生徒数(人)		学級数(学級)	
			通常学級 在籍者数	特別支援	通常学級	特別支援
小学校	有帆小学校	4,816	135	6	6	2
	高千帆小学校	6,061	592	26	19	5
	高泊小学校	4,577	237	10	9	3
	小野田小学校	5,382	307	17	12	3
	須恵小学校	6,019	422	23	12	4
	赤崎小学校	4,352	243	3	10	2
	本山小学校	4,310	152	11	6	3
	赤崎小学校 松原分校	586	0	15	0	2
	厚狭小学校	6,181	600	16	18	4
	厚陽小学校	2,999	62	3	6	2
	出合小学校	3,735	132	7	6	2
	埴生小学校	4,869	148	9	6	2
	津布田小学校	2,593	39	0	4	0
	小学校計	56,480	3,069	146	114	34
中学校	高千帆中学校	10,346	458	15	12	4
	小野田中学校	8,321	341	10	11	3
	竜王中学校 松原分校	616	0	7	0	1
	竜王中学校	7,022	230	7	7	1
	厚狭中学校	5,822	335	11	10	4
	埴生中学校	4,298	109	7	3	2
	厚陽中学校	3,152	38	4	3	3
	中学校計	39,577	1,511	61	46	18
幼稚園	埴生幼稚園	448	23	0	3	0
幼稚園計		448	23	0	3	0
合計		96,505	4,603	207	163	52

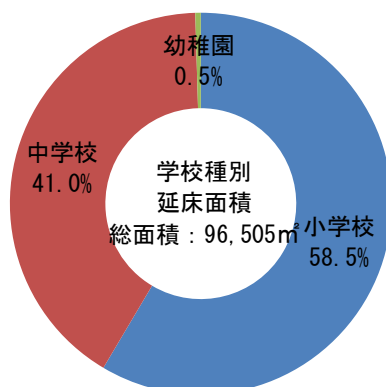
令和元年度 5 月 1 日時点

（２）学校施設の特性

①学校施設全体

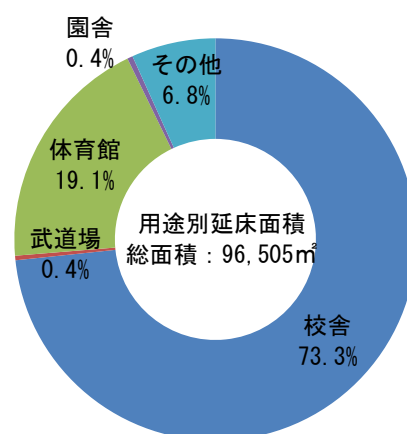
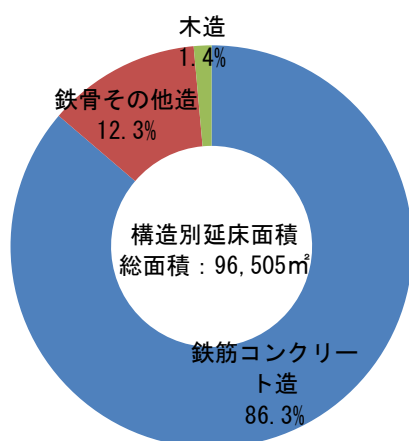
■学校種別

本市の学校施設の延床面積の割合は、「小学校」が58.5%、「中学校」が41.0%を占めています。



■構造別・用途別

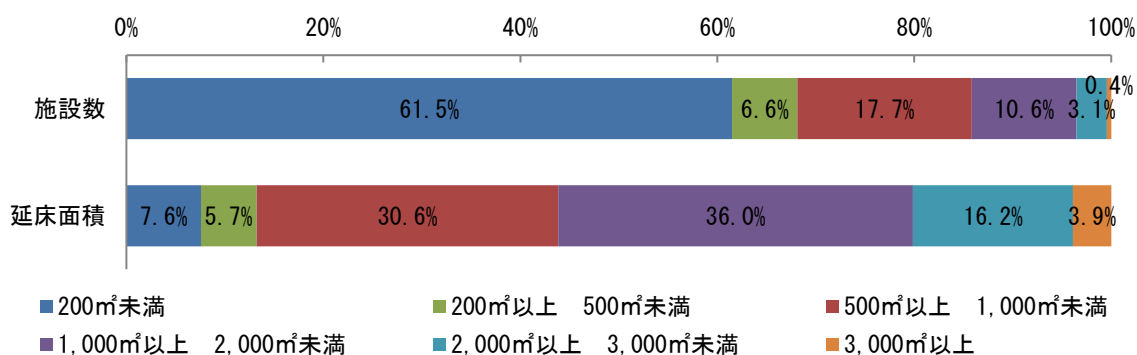
構造別の延床面積の割合を見ると、学校施設のほとんどは、「鉄筋コンクリート造」であり、86.3%を占めています。用途別の延床面積の割合を見ると、「校舎」、「武道場」、「体育館」が主な用途となっており、「校舎」が73.3%を占めています。



■延床面積別

延床面積区分別の施設数の割合を見ると、「200㎡未満」が61.5%と最も多く、次いで、「500㎡以上 1,000㎡未満」が17.7%となっています。

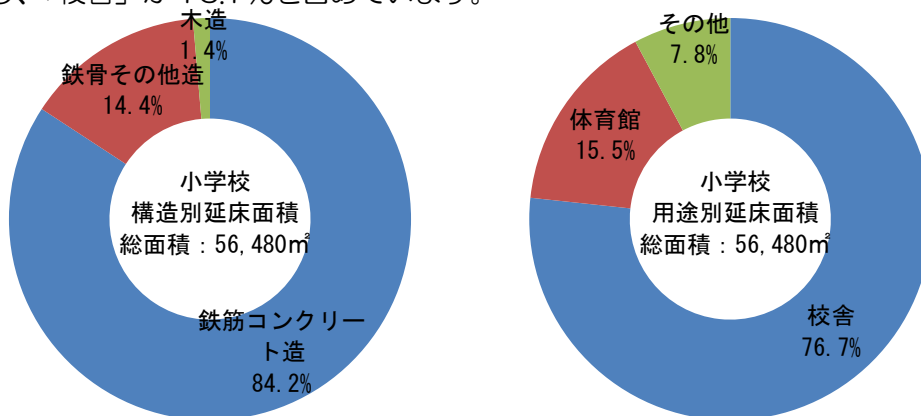
延床面積区分ごとの延床面積総面積の割合を見ると、「1,000㎡以上 2,000㎡未満」が36.0%と最も多く、次いで、「500㎡以上 1,000㎡未満」が30.6%となっています。



②小学校

■構造別・用途別（小学校）

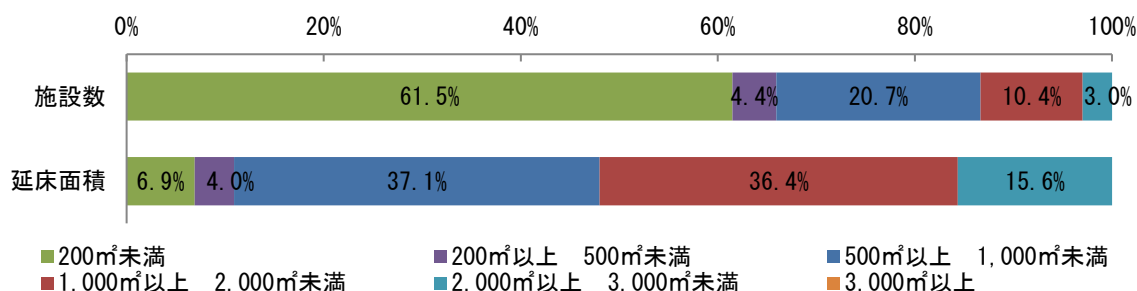
構造別の延床面積の割合を見ると、小学校のほとんどは、「鉄筋コンクリート造」であり、84.2%を占めています。用途別の延床面積の割合を見ると、「校舎」、「体育館」が主な用途となっており、「校舎」が76.7%を占めています。



■延床面積別（小学校）

延床面積区分別の施設数の割合を見ると、「200㎡未満」が61.5%と最も多く、次いで、「500㎡以上 1,000㎡未満」が20.7%となっています。

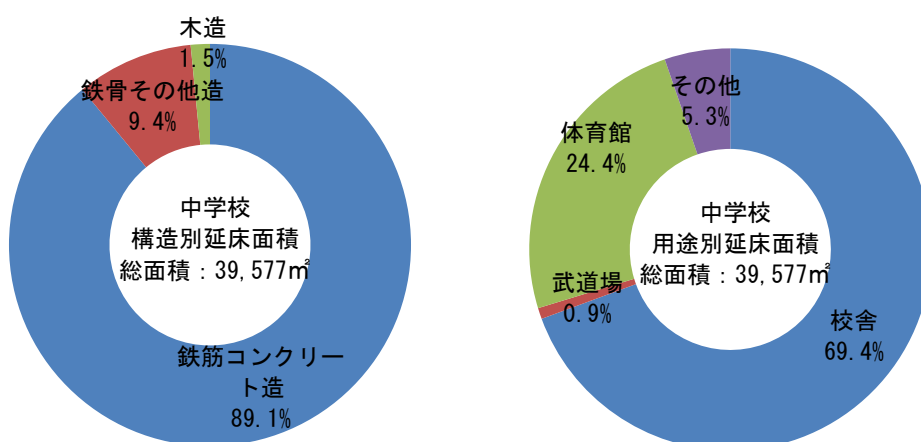
延床面積区分ごとの延床面積総面積の割合を見ると、「500㎡以上 1,000㎡未満」が37.1%と最も多く、次いで、「1,000㎡以上 2,000㎡未満」が36.4%となっています。



③中学校

■構造別・用途別（中学校）

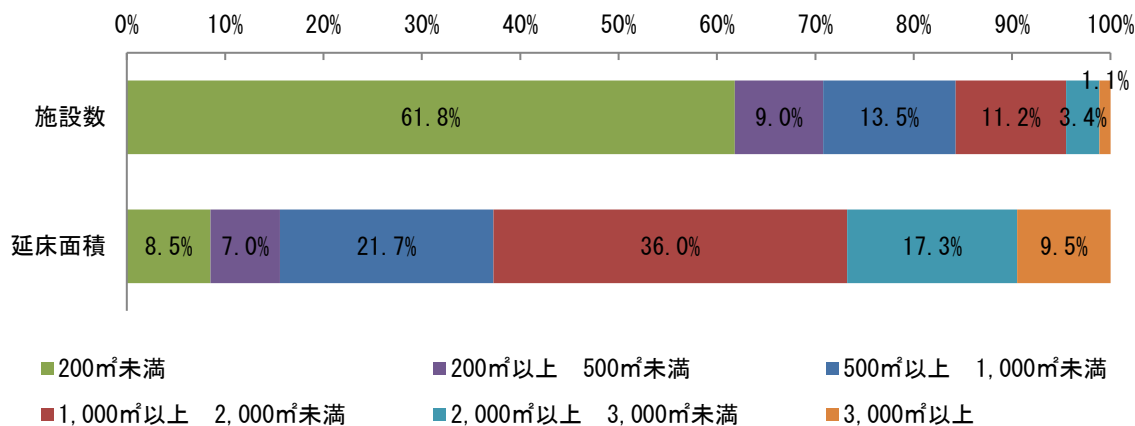
構造別の延床面積の割合を見ると、中学校のほとんどは、「鉄筋コンクリート造」であり、89.1%を占めています。用途別の延床面積の割合を見ると、「校舎」、「体育館」が主な用途となっており、「校舎」が69.4%を占めています。



■延床面積別

延床面積区分別の施設数の割合を見ると、「200㎡未満」が61.8%と最も多く、次いで、「500㎡以上 1,000㎡未満」が13.5%となっています。

延床面積区分ごとの延床面積の総面積割合を見ると、「1,000㎡以上 2,000㎡未満」が36.0%と最も多く、次いで、「500㎡以上 1,000㎡未満」が21.7%となっています。



④幼稚園

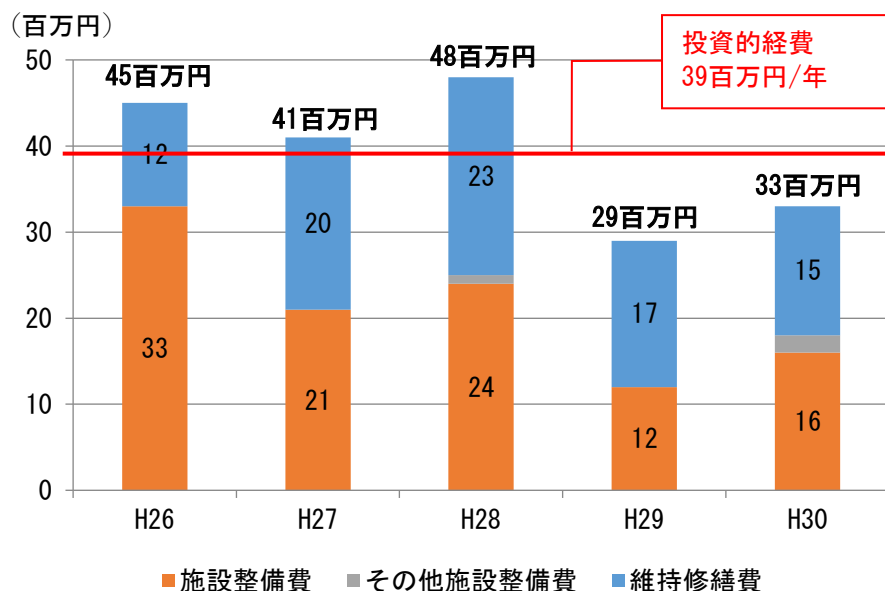
本市の幼稚園は、埴生幼稚園の1校のみとなっています。「園舎」と「倉庫」の2施設があります。

施設名	建物名	用途区分		構造	階数	延床面積(㎡)
		学校種別	建物用途			
埴生幼稚園	園舎	幼稚園	園舎	鉄筋コンクリート造	1	425
埴生幼稚園	倉庫	幼稚園	その他	鉄骨その他造	1	23

3-2. 投資的経費の把握

(1) 投資的経費の推移

平成 26～30 年度の 5 年間の学校施設の施設関連経費は、29～48 百万円で、年間の平均値は、39 百万円/年となっています。



(百万円)

	年度					合計
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
施設整備費	33	21	24	12	16	106
その他施設整備費	0	0	1	0	2	3
維持修繕費	12	20	23	17	15	87
合計	45	41	48	29	33	196

(2) 財政制約ラインの設定

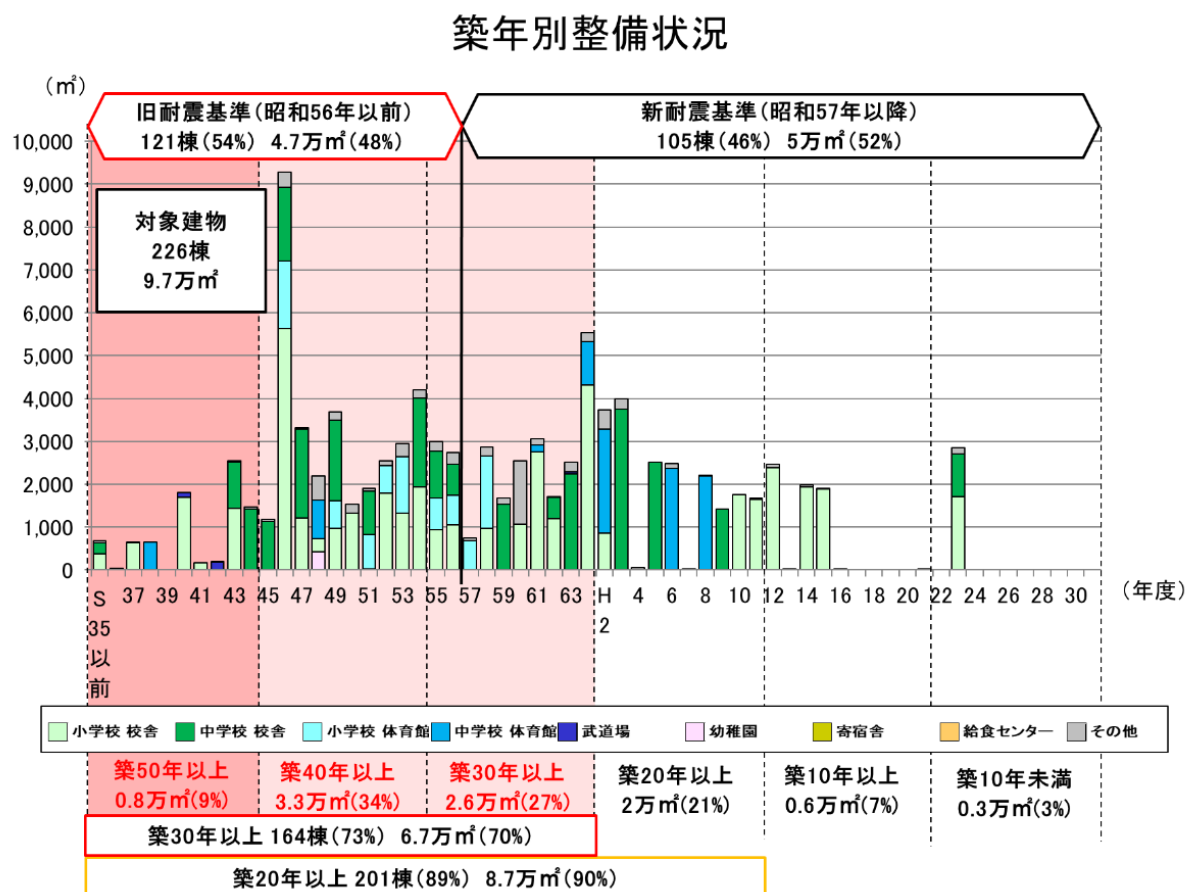
本市の学校施設は、今後 10～20 年間に、一斉に更新時期を迎え、改修や維持管理等に多額の費用を要することが想定されます。しかし、今後の人口減少に伴い、市の財政状況が悪化すること考えられます。

以上より、本計画における投資的経費は、平成 26～30 年度の 5 年間の平均値である 39 百万円/年と設定します。

3-3. 築年別整備状況

本市の学校施設は、築 30 年以上経過した施設が約 70%となっています。山陽小野田市全ての公共施設築年別整備状況（平成 28 年度当初時点）を見ると、築 30 年以上経過した施設が約 53%となっており、公共施設の中でも、学校施設の老朽化が進行している状況が窺えます。

▼学校施設の築年別整備状況



▼公共施設の築年別整備状況

築年数	面積	割合
築 20 年未満	52,803 ㎡	19.3%
築 20 年以上 30 年未満	75,575 ㎡	27.6%
築 30 年以上 40 年未満	70,858 ㎡	25.8%
築 40 年以上	74,400 ㎡	27.2%
建築年不明	58 ㎡	0.1%
合計	273,694 ㎡	100.0%

※平成 28 年度当初の状況

（資料：平成 29 年 3 月山陽小野田市公共施設等総合管理計画）

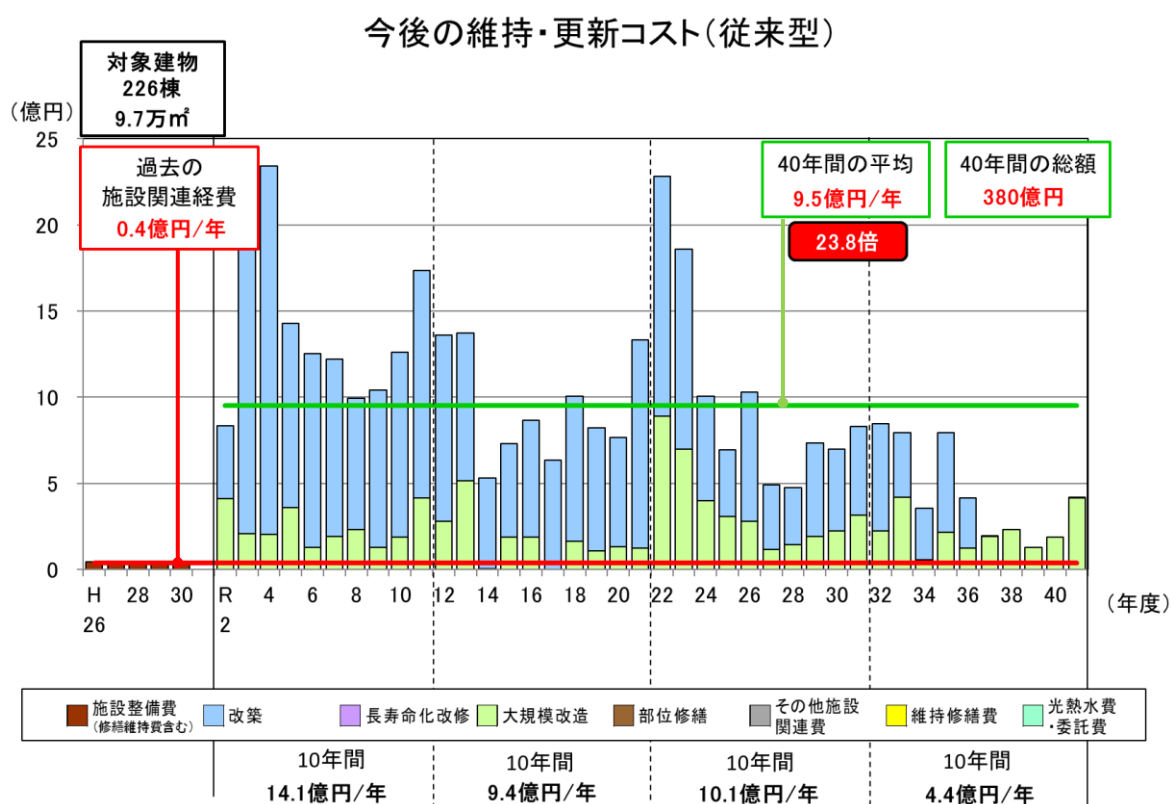
3-4. 今後の建替え・大規模改修にかかるコストシミュレーション

(1) コスト算出条件

- ・試算期間は令和 2～41 年度の 40 年間とし、現在と同面積で 20 年目に大規模改修、50 年目に改築を実施するものとします。
- ・改築は 2 年に工事費を均等配分し、大規模改修は単年度で工事費を計上するものとします。
- ・改築単価は、300,000 円/㎡と設定します。

(2) 今後の維持・更新コスト

今後、従来の修繕や改修を続けた場合、今後 40 年間のコストは、総額 380 億円かかります。40 年間の平均は、9.5 億円/年となり、これまでの施設関連経費と比較すると、一年間で約 23.8 倍のコストが必要になります。



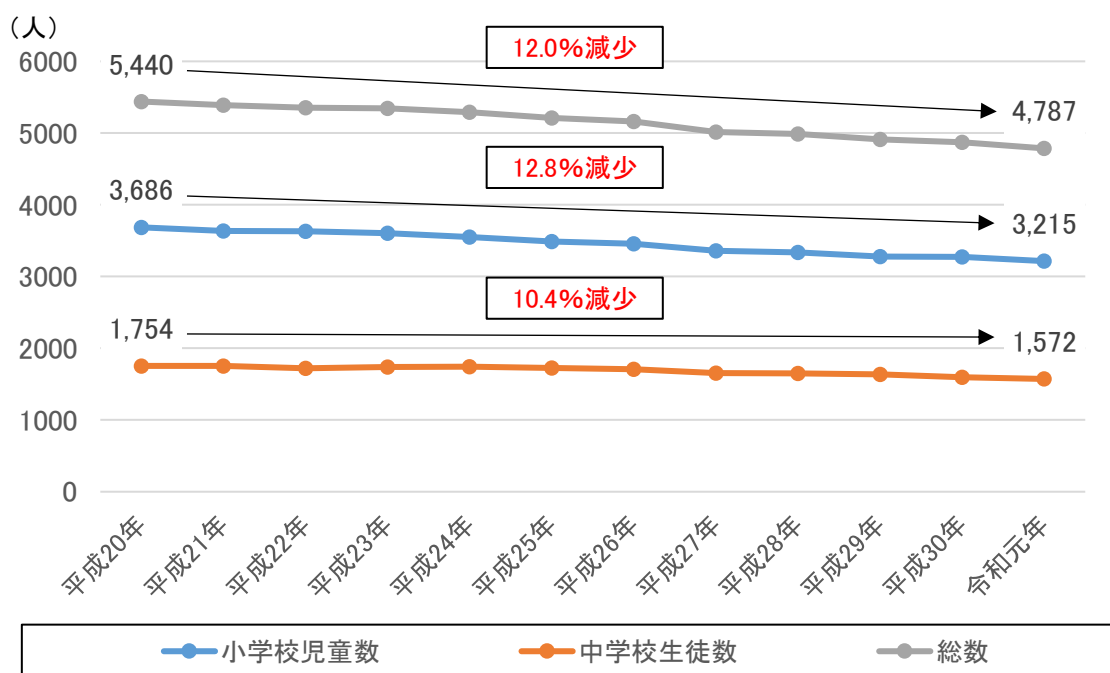
3-5. 児童生徒数の変化

(1) これまでの児童生徒数の推移

小学校の児童数は、平成20年から令和元年までの間で、12.8%減少しており、令和元年時点で、3,215人となっています。また、小学校別に見ると、厚狭小学校や高千帆小学校、赤崎小学校松原分校の児童数は増加しています。

中学校の児童数は、平成20年から令和元年までの間で、10.4%減少しており、令和元年時点で、1,572人となっています。また、中学校別に見ると、竜王中学校松原分校や厚陽中学校、埴生中学校の生徒数が大きく減少しています。

▼児童生徒数の推移



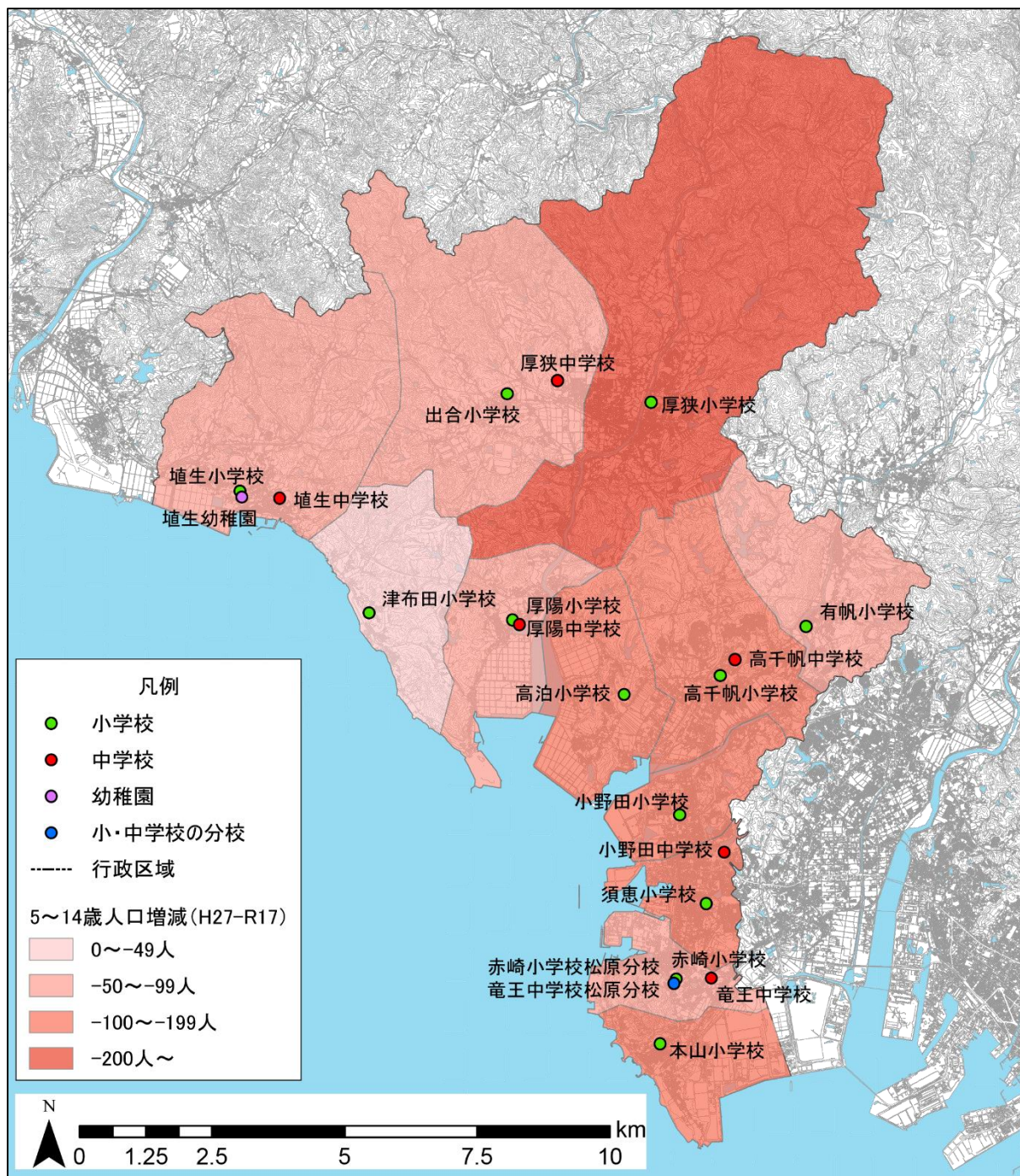
▼学校別児童生徒数の増減率

小学校	増減率
厚狭小学校	12.6%
厚陽小学校	-42.5%
高千帆小学校	2.7%
高泊小学校	-2.0%
出合小学校	-29.1%
小野田小学校	-6.9%
埴生小学校	-29.6%
須恵小学校	-15.4%
赤崎小学校	-18.0%
赤崎小学校松原分校	50.0%
津布田小学校	-39.1%
本山小学校	-35.3%
有帆小学校	-44.3%

中学校	増減率
厚狭中学校	-14.8%
厚陽中学校	-33.3%
高千帆中学校	-3.3%
小野田中学校	-9.5%
埴生中学校	-26.6%
竜王中学校	-0.8%
竜王中学校松原分校	-36.4%

(2) 児童生徒数の将来推計

国立社会保障・人口問題研究所の推計データを用いて、各小学校区の 5～14 歳の人口を推計しました。推計の結果、令和 17 年には、すべての小学校区において 5～14 歳人口が減少するという結果となりました。また、津布田小学校の減少が最も低く、厚狭小学校の減少が最も高い結果となりました。

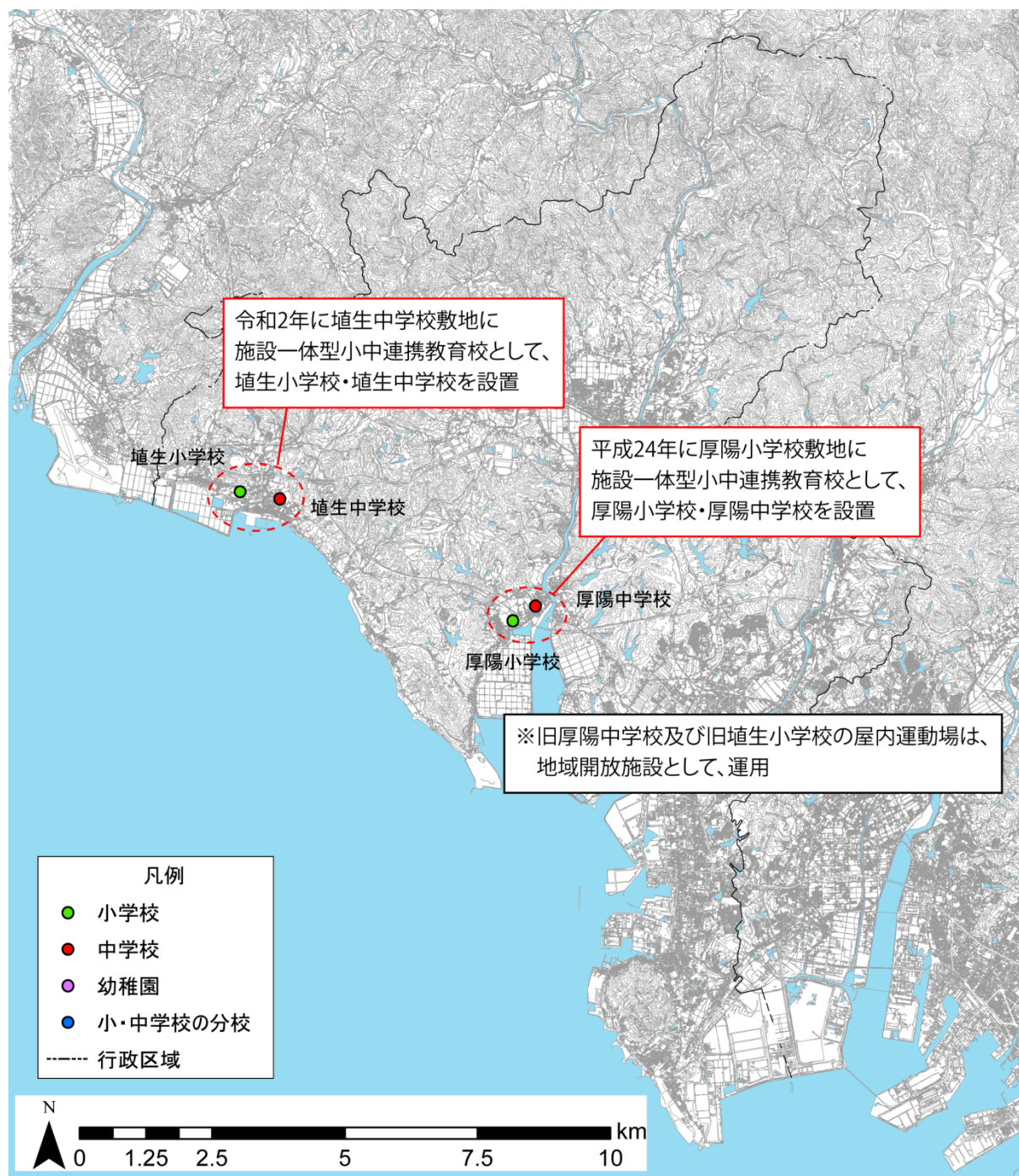


▲年少人口の増減 (H27～R17 年)

(国立社会保障・人口問題研究所の推計データより作成)

3—6. 学校の適正配置の状況

山陽小野田市では、これまでに以下の統廃合及び小中一貫校の設置を進めています。



▲適正配置状況図

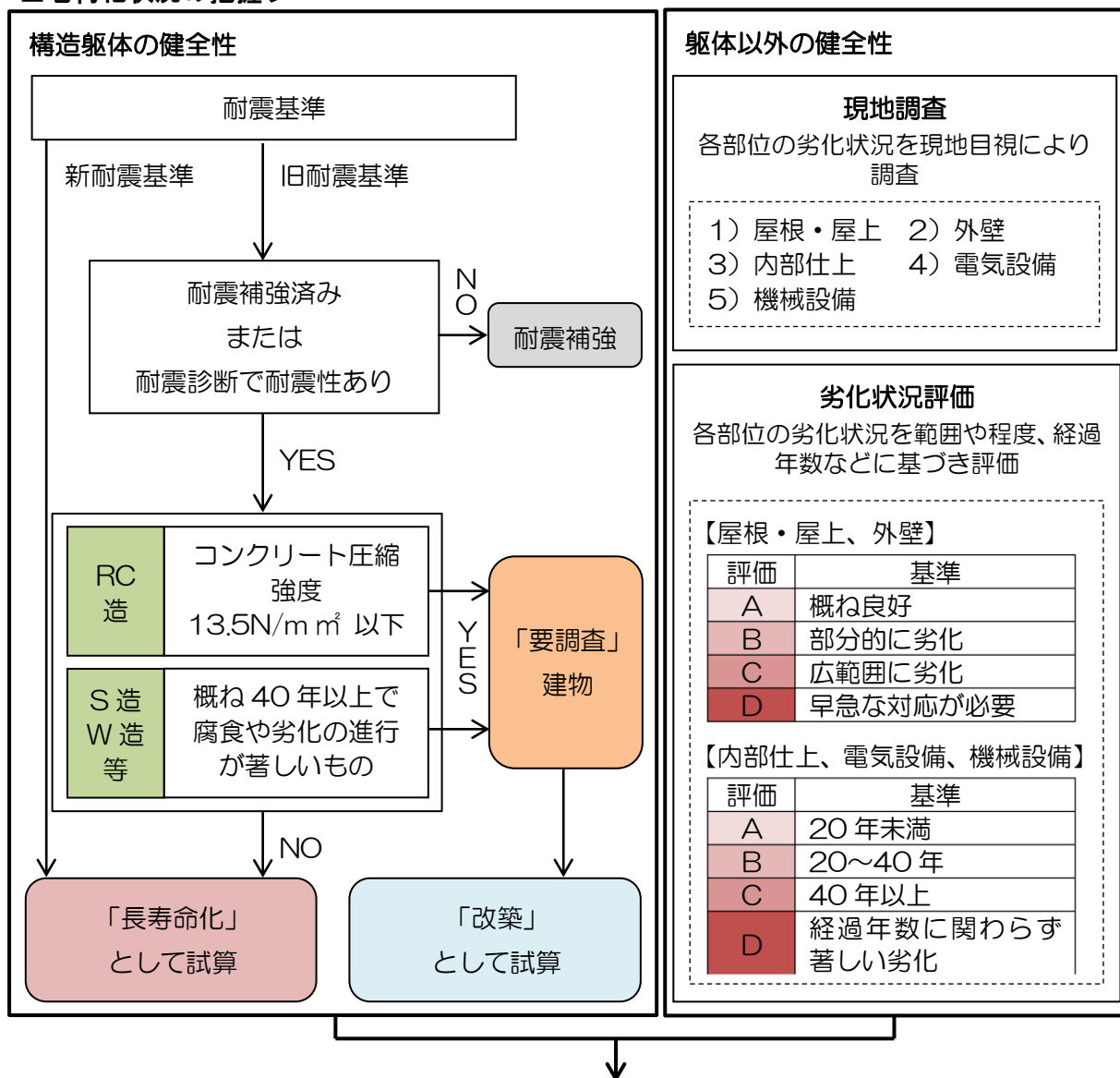
第4章 学校施設の老朽化状況の把握

4-1. 老朽化状況の把握

老朽化状況は、構造躯体の健全性の把握と躯体以外の劣化状況の把握から、詳細に把握・評価します。構造躯体の健全性は、耐震診断時の既存データから簡易診断を行い、具体的な長寿命化計画につなげます。躯体以外の劣化状況は、現地調査により把握し、劣化度の評価を実施し、基本的な方針、整備水準、中長期保全計画につなげます。

構造躯体の健全性評価では、延床面積 200 ㎡以上の主要建物を対象として評価し、躯体以外の健全性評価では、小規模な建物（倉庫、部室、便所、プール等の 200 ㎡未満の建物等）及びプール等を含み評価します。

■老朽化状況の把握フロー



4ー2. 構造躯体の健全性の把握

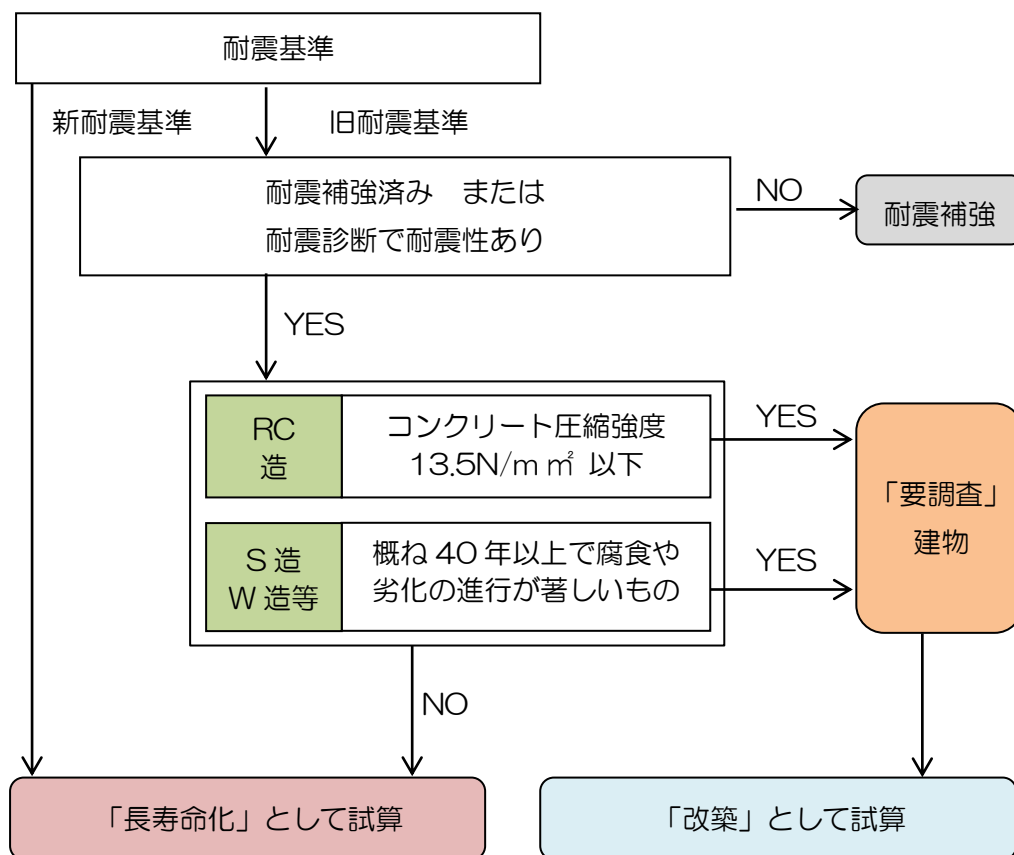
(1) 構造躯体の健全性の把握

構造躯体の健全性では、既に実施済みの耐震診断結果を基に、「改築」と「長寿命化」、「要調査」の区分を明らかにし、簡易的に長寿命化に適さない可能性のある建築物を選別します。

(2) 調査方法

調査にあたっては、延床面積 200 ㎡以上の主要建物を対象とし、既に実施済みの耐震診断結果から、コンクリートの圧縮強度のデータを用いて、次の基準により、長寿命化に適さない可能性のある建築物かどうかを評価します。

■構造躯体の健全性の把握フロー



(3) 構造躯体の健全性の評価結果のまとめ

構造躯体の健全性の評価においては、1 施設を除き、ほとんどが構造躯体は健全であり、長寿命化が可能であることが確認されました。

	「長寿命化」建物	「要調査」建物
小学校	51 施設	0 施設
中学校	34 施設	1 施設
幼稚園	1 施設	0 施設

(4) 構造躯体の健全性の評価結果

：築 50 年以上

：築 30 年以上

※築年数の基準年：2020 年

建物基本情報												構造躯体の健全性					
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数※	耐震安全性			長寿命化判定		
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の区分
231	有帆小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	S	1	684	1982	S57	37	新	－	－	－	－	長寿命
231	有帆小学校	普通教室棟	17	小学校	校舎	R	2	966	1984	S59	35	新	－	－	－	－	長寿命
231	有帆小学校	特別教室棟	19	小学校	校舎	R	3	1,189	1988	S63	31	新	－	－	－	－	長寿命
231	有帆小学校	管理特別教室棟	21	小学校	校舎	R	2	1,760	1999	H11	20	新	－	－	－	－	長寿命
232	高千帆小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	S	1	614	1972	S47	47	旧	済	済	H21	22	長寿命
232	高千帆小学校	普通特別教室棟 1	15	小学校	校舎	R	2	456	1976	S51	43	旧	済	－	H22	25.7	長寿命
232	高千帆小学校	普通特別教室棟 2	21	小学校	校舎	R	2	836	1980	S55	39	旧	済	－	H22	25.1	長寿命
232	高千帆小学校	普通教室棟	25	小学校	校舎	R	2	1,942	2003	H15	16	新	－	－	－	－	長寿命
232	高千帆小学校	管理特別教室棟	26	小学校	校舎	R	2	1,892	2004	H16	15	新	－	－	－	－	長寿命
233	高泊小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	684	1983	S58	36	新	－	－	－	－	長寿命
233	高泊小学校	普通特別教室棟	15	小学校	校舎	R	3	2,024	1987	S62	32	新	－	－	－	－	長寿命
233	高泊小学校	管理特別教室棟	18	小学校	校舎	R	2	1,652	2000	H12	19	新	－	－	－	－	長寿命
234	小野田小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	738	1981	S56	38	旧	済	済	H21	22	長寿命
234	小野田小学校	管理教室棟	19-1	小学校	校舎	R	2	2,412	1989	H 元	30	新	－	－	－	－	長寿命
234	小野田小学校	教室棟	20	小学校	校舎	R	2	1,180	1990	H2	29	新	－	－	－	－	長寿命
234	小野田小学校	管理教室棟	23	小学校	校舎	R	2	668	1989	H 元	30	新	－	－	－	－	長寿命
235	須恵小学校	普通教室棟	15	小学校	校舎	R	3	1,754	1978	S53	41	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
235	須恵小学校	管理特別教室棟	20-1	小学校	校舎	R	3	1,160	1979	S54	40	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
235	須恵小学校	普通教室棟	23	小学校	校舎	R	2	618	1981	S56	38	旧	済	済	H21	25.7	長寿命
235	須恵小学校	屋内運動場	26	小学校	体育館	S	1	948	1983	S58	36	新	－	－	－	－	長寿命
235	須恵小学校	普通教室棟	27	小学校	校舎	R	2	1,070	1986	S61	33	新	－	－	－	－	長寿命
236	赤崎小学校	管理特別教室棟	1-1	小学校	校舎	R	1	301	1973	S48	46	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
236	赤崎小学校	管理特別教室棟	1-2	小学校	校舎	R	2	426	1981	S56	38	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
236	赤崎小学校	特別教室棟	10	小学校	校舎	R	2	906	1966	S41	53	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
236	赤崎小学校	教室棟 1	11	小学校	校舎	R	2	904	1969	S44	50	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
236	赤崎小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	S	1	730	1984	S59	35	新	－	－	－	－	長寿命
236	赤崎小学校	教室棟 2	16	小学校	校舎	R	1	865	1991	H3	28	新	－	－	－	－	長寿命
237	本山小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	643	1979	S54	40	旧	済	済	H21	22.5	長寿命
237	本山小学校	普通特別教室棟	14	小学校	校舎	R	2	1,092	1980	S55	39	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
237	本山小学校	普通管理特別教室棟	19	小学校	校舎	R	2	2,386	2001	H13	18	新	－	－	－	－	長寿命
238	赤崎小学校松原分校	普通特別教室棟	1-1	小学校	校舎	R	2	476	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
591	厚狭小学校	管理特別教室棟	1	小学校	校舎	R	2	1,456	1971	S46	48	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
591	厚狭小学校	教室棟 1	2-1	小学校	校舎	R	3	2,010	1971	S46	48	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
591	厚狭小学校	教室棟 2	3	小学校	校舎	R	2	1,445	1971	S46	48	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
591	厚狭小学校	屋内運動場	5	小学校	体育館	S	1	963	1971	S46	48	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
594	厚陽小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	S	1	638	1975	S50	44	旧	済	済	H21	－	長寿命
594	厚陽小学校	普通特別教室棟	20-1	小学校	校舎	R	2	239	1981	S56	38	旧	済	－	H21	25.7	長寿命
594	厚陽小学校	管理普通特別教室棟	27	小学校	校舎	R	2	1,713	2012	H24	7	新	－	－	－	－	長寿命
595	出合小学校	教室棟 1	1-1	小学校	校舎	R	2	718	1966	S41	53	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
595	出合小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	639	1978	S53	41	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
595	出合小学校		19	小学校	その他	R	3	1,228	1986	S61	33	新	－	－	－	－	長寿命
595	出合小学校	管理棟	20	小学校	校舎	R	2	733	1987	S62	32	新	－	－	－	－	長寿命
596	埴生小学校	管理教室棟	2-1	小学校	校舎	R	2	569	1962	S37	57	旧	済	－	H21	17.6	長寿命
596	埴生小学校	特別教室	2-2	小学校	校舎	R	2	535	1969	S44	50	旧	済	－	H21	17.6	長寿命
596	埴生小学校	廊下	2-3	小学校	その他	R	2	351	1974	S49	45	旧	済	－	H21	17.6	長寿命
596	埴生小学校	教室棟 1	15-1	小学校	校舎	R	3	723	1972	S47	47	旧	済	－	H21	15.9	長寿命

：築 50 年以上

：築 30 年以上

※築年数の基準年：2020 年

建物基本情報												構造躯体の健全性					
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数※	耐震安全性			長寿命化判定		
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の区分
596	埴生小学校	教室棟 1	15-2	小学校	校舎	R	3	728	1973	S48	46	旧	済	-	H21	15.9	長寿命
596	埴生小学校	屋内運動場	18	小学校	体育館	R	1	791	1977	S52	42	旧	済	済	H21	25.7	長寿命
596	埴生小学校	教室棟 2	20	小学校	校舎	R	3	627	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命
598	津布田小学校	教室棟	11-1	小学校	校舎	R	3	941	1975	S50	44	旧	済	済	H21	25.7	長寿命
598	津布田小学校	管理教室棟	11-2	小学校	校舎	R	3	871	1976	S51	43	旧	済	済	H21	24.4	長寿命
598	津布田小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	R	1	675	1979	S54	40	旧	済	済	H21	20.6	長寿命
3751	高千帆中学校	普通教室棟	16	中学校	校舎	R	2	894	1977	S52	42	旧	済	済	H21	25.7	長寿命
3751	高千帆中学校	普通特別教室棟 1	20	中学校	校舎	R	3	2,083	1979	S54	40	旧	済	済	H21	23.1	長寿命
3751	高千帆中学校	普通特別教室棟 2	23	中学校	校舎	R	3	731	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命
3751	高千帆中学校	屋内運動場	30-1	中学校	体育館	R	3	1,502	1991	H3	28	新	-	-	-	-	長寿命
3751	高千帆中学校	屋内運動場（格技場）	30-2	中学校	体育館	S	1	358	1991	H3	28	新	-	-	-	-	長寿命
3751	高千帆中学校	屋内運動場（部室）	30-4	中学校	体育館	S	2	375	1991	H3	28	新	-	-	-	-	長寿命
3751	高千帆中学校	管理特別教室棟	33	中学校	校舎	R	3	3,750	1992	H4	27	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	普通教室棟	17	中学校	校舎	R	3	1,891	1975	S50	44	旧	済	済	H21	25.7	長寿命
3752	小野田中学校	管理特別教室棟	23	中学校	校舎	R	3	2,245	1988	S63	31	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	屋内運動場	25-1	中学校	体育館	R	2	1,472	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	屋内運動場（部室）	25-3	中学校	体育館	R	1	332	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	屋内運動場（格技場）	25-4	中学校	体育館	R	1	351	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	校舎	26-1	中学校	校舎	R	3	516	1998	H10	21	新	-	-	-	-	長寿命
3752	小野田中学校	校舎	26-2	中学校	校舎	R	3	897	1998	H10	21	新	-	-	-	-	長寿命
3753	竜王中学校松原分校	管理普通教室棟	1	中学校	校舎	R	2	485	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
3754	竜王中学校	管理特別教室棟	1-5	中学校	校舎	R	1	503	1988	S63	31	新	-	-	-	-	長寿命
3754	竜王中学校	普通教室棟	19	中学校	校舎	R	3	1,536	1985	S60	34	新	-	-	-	-	長寿命
3754	竜王中学校	管理特別教室棟	23	中学校	校舎	R	2	2,514	1993	H5	26	新	-	-	-	-	長寿命
3754	竜王中学校	屋内運動場	24-1	中学校	体育館	R	2	1,566	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命
3754	竜王中学校	屋内運動場（部室）	24-2	中学校	体育館	R	1	275	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命
3754	竜王中学校	屋内運動場（武道場）	24-3	中学校	体育館	R	1	351	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命
4051	厚狭中学校	教室棟	1-1	中学校	校舎	R	3	1,067	1969	S44	50	旧	済	済	H21	19.3	長寿命
4051	厚狭中学校	教室棟	1-2	中学校	校舎	R	3	750	1969	S44	50	旧	済	済	H21	15	長寿命
4051	厚狭中学校	管理棟	3	中学校	校舎	R	2	666	1969	S44	50	旧	済	済	H21	10.8	要調査
4051	厚狭中学校	特別教室棟	17	中学校	校舎	R	2	1,593	1973	S48	46	旧	済	済	H21	13.9	長寿命
4051	厚狭中学校	屋内運動場	18-1	中学校	体育館	S	1	903	1974	S49	45	旧	済	済	H21	22	長寿命
4052	埴生中学校	教室棟	11-1	中学校	校舎	R	3	1,134	1971	S46	48	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
4052	埴生中学校	教室棟	11-4	中学校	校舎	R	3	259	1972	S47	47	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
4052	埴生中学校	屋内運動場	22	中学校	体育館	R	1	1,015	1990	H2	29	新	-	-	-	-	長寿命
4052	埴生中学校	教室棟	26	中学校	校舎	R	3	1,456	1972	S47	47	旧	済	済	H21	16.9	長寿命
4053	厚陽中学校	屋内運動場	3	中学校	体育館	S	1	642	1964	S39	55	旧	済	済	H21	22.1	長寿命
4053	厚陽中学校	普通特別教室棟 1	12	中学校	校舎	R	2	541	1981	S56	38	旧	済	-	H21	25.7	長寿命
4053	厚陽中学校	普通特別教室棟 2	13	中学校	校舎	R	2	556	1981	S56	38	旧	済	-	H21	25.7	長寿命
4053	厚陽中学校	管理特別教室棟	14	中学校	校舎	R	2	998	2012	H24	7	新	-	-	-	-	長寿命
6984	埴生幼稚園	園舎	1	幼稚園	園舎	R	1	425	1974	S49	45	旧	済		H23	22	長寿命

4-3. 躯体以外の健全性の把握

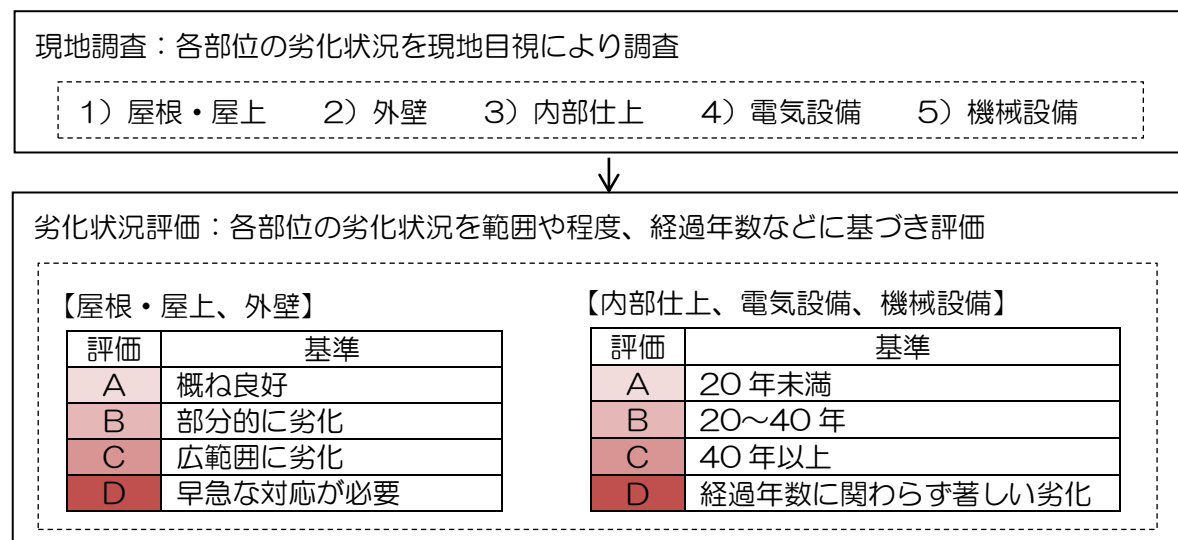
(1) 躯体以外の健全性の把握

劣化部位の修繕コストや改修等の優先順位付けを今後の維持・更新コストの算出に反映させるため、躯体以外の劣化状況を把握します。

(2) 評価方法

評価にあたっては、劣化状況を現地目視により把握し、以下の評価項目に基づき評価します。

■躯体以外の健全性の把握フロー



(3) 調査方法

以下の点検項目に基づき、各部位の劣化状況を現地目視により調査します。

部位	評価項目
屋根・屋上	○最上階の天井において、降雨時やその翌日の雨漏りがないか。または、雨漏りが原因と思われるシミやカビがないか。 ○防水面において、膨れ・剥がれ・破れ・穴開きなどがないか。 ○金属屋根においては、錆・損傷・腐食などがないか。
外壁	○外壁において、コンクリートが剥落し、鉄筋が露出している箇所はないか。 ○外壁の室内側において、雨漏りと思われるシミ垂れや塗装の剥がれがないか。また、降雨時や翌日に床面に水溜りが出来てないか。 ○外装材の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損などがないか。 ○建具枠、蝶番などの腐食、変形、ぐらつきなどがないか。 ○窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に効果、切れ、剥がれなどがないか。
内部仕上、電気設備、機械設備	○基本は経過年数により 4 段階で評価を行うが、以下の点検項目を加味し、総合的に評価する。 ○内部においては、床・壁・天井のコンクリートの亀裂やボード類の浮きや損傷などがないか。 ○天井ボードの落下や床シートの剥がれなどにより安全性が損なわれているところがないか。 ○設備機器においては、機器や架台に錆・損傷・腐食などがないか。 ○設備機器に漏水・漏油などがないか。 ○給水設備においては、使用水に赤水や異臭がないか。 ○機器から異音はしていないか。 ○保守点検や消防の査察などで是正措置等の指摘がないか。

(4) 躯体以外の健全性の評価結果一覧

：築 50 年以上

：築 30 年以上

※築年数の基準年：2019 年

建物基本情報												構造躯体の健全性			劣化状況評価				
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強					
231	有帆小学校	倉庫	13	小学校	その他	S	1	20	1972	S47	47	旧			B	B	B		
231	有帆小学校	倉庫	14	小学校	その他	S	1	43	1976	S51	43	旧			B	B	B	C	C
231	有帆小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	S	1	684	1982	S57	37	新	-	-	B	B	B	B	B
231	有帆小学校	普通教室棟	17	小学校	校舎	R	2	966	1984	S59	35	新	-	-	B	B	B	B	B
231	有帆小学校	給食棟	18	小学校	その他	R	1	132	1986	S61	33	新	-	-	C	B	B	B	B
231	有帆小学校	特別教室棟	19	小学校	校舎	R	3	1,189	1988	S63	31	新	-	-	B	B	B	B	B
231	有帆小学校	プール専用付属室	20	小学校	その他	S	1	10	1991	H3	28	新	-	-	B	B	B	B	B
231	有帆小学校	管理特別教室棟	21	小学校	校舎	R	2	1,760	1999	H11	20	新	-	-	B	B	B	B	B
231	有帆小学校	給食車両車庫	22	小学校	その他	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	B		
232	高千帆小学校	倉庫	11	小学校	その他	R	1	45	1961	S36	58	旧			C	C	B	B	B
232	高千帆小学校	倉庫	13	小学校	その他	S	1	35	1971	S46	48	旧			B	B	B		C
232	高千帆小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	S	1	614	1972	S47	47	旧	済	済	B	C	B	C	C
232	高千帆小学校	普通特別教室棟 1	15	小学校	校舎	R	2	456	1976	S51	43	旧	済	-	B	B	C	C	C
232	高千帆小学校	給食室	16-1	小学校	その他	R	1	165	1976	S51	43	旧			C	B	C	C	C
232	高千帆小学校	給食室	16-2	小学校	その他	S	1	19	2002	H14	17	新	-	-	B	B	A	A	A
232	高千帆小学校	便所	18	小学校	その他	R	1	33	1976	S51	43	旧			B	B	C	C	C
232	高千帆小学校	普通特別教室棟 2	21	小学校	校舎	R	2	836	1980	S55	39	旧	済	-	C	B	B	B	B
232	高千帆小学校	プール専用付属室	24	小学校	その他	S	1	10	1991	H3	28	新	-	-	C	B	C	B	B
232	高千帆小学校	普通教室棟	25	小学校	校舎	R	2	1,942	2003	H15	16	新	-	-	B	B	A	A	A
232	高千帆小学校	管理特別教室棟	26	小学校	校舎	R	2	1,892	2004	H16	15	新	-	-	C	B	A	A	A
232	高千帆小学校	灯油庫	27	小学校	その他	S	1	5	2004	H16	15	新	-	-	B	B	A		
232	高千帆小学校	倉庫	28	小学校	その他	S	1	9	2010	H22	9	新	-	-	B	B	B		
233	高泊小学校	プール専用付属室	12	小学校	その他	S	1	10	1977	S52	42	旧			B	B	C	C	C
233	高泊小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	684	1983	S58	36	新	-	-	B	B	B	B	B
233	高泊小学校	給食棟	14	小学校	その他	R	1	126	1983	S58	36	新	-	-	B	B	B	B	B
233	高泊小学校	普通特別教室棟	15	小学校	校舎	R	3	2,024	1987	S62	32	新	-	-	B	B	B	B	D
233	高泊小学校	便所	16	小学校	その他	S	1	18	1988	S63	31	新	-	-	B	B	B	B	B
233	高泊小学校	倉庫	17	小学校	その他	R	1	51	1988	S63	31	新	-	-	B	B	B		
233	高泊小学校	管理特別教室棟	18	小学校	校舎	R	2	1,652	2000	H12	19	新	-	-	C	B	A	A	A
233	高泊小学校	給食車両車庫	19	小学校	その他	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	A		
234	小野田小学校	便所	12	小学校	その他	S	1	63	1979	S54	40	旧			C	B	C	C	C
234	小野田小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	738	1981	S56	38	旧	済	済	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	便所	14	小学校	その他	R	1	13	1981	S56	38	旧			B	B	B	B	B
234	小野田小学校	倉庫	17	小学校	その他	R	1	32	1983	S58	36	新	-	-	B	B	B		
234	小野田小学校	プール専用付属室	18	小学校	その他	S	1	10	1984	S59	35	新	-	-	A	B	B	B	B
234	小野田小学校	管理教室棟	19-1	小学校	校舎	R	2	2,412	1989	H 元	30	新	-	-	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	渡り廊下	19-2	小学校	その他	R	2	16	1990	H2	29	新	-	-	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	教室棟	20	小学校	校舎	R	2	1,180	1990	H2	29	新	-	-	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	給食棟	21	小学校	その他	R	1	179	1990	H2	29	新	-	-	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	給食車両車庫	22	小学校	その他	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	B		
234	小野田小学校	管理教室棟	23	小学校	校舎	R	2	668	1989	H 元	30	新	-	-	B	B	B	B	B
234	小野田小学校	教室棟	24	小学校	校舎	R	2	59	1990	H2	29	新	-	-	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	普通教室棟	15	小学校	校舎	R	3	1,754	1978	S53	41	旧	済	済	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	管理特別教室棟	20-1	小学校	校舎	R	3	1,160	1979	S54	40	旧	済	済	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	給食棟	21-1	小学校	その他	R	1	175	1979	S54	40	旧			C	B	C	C	C
235	須恵小学校	給食棟	21-2	小学校	その他	W	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	B	A	A
235	須恵小学校	給食棟	21-3	小学校	その他	W	1	2	2000	H12	19	新	-	-	A	A	A	A	

：築 50 年以上

：築 30 年以上

※築年数の基準年：2019 年

建物基本情報												構造躯体の健全性			劣化状況評価				
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強					
235	須恵小学校	普通教室棟	23	小学校	校舎	R	2	618	1981	S56	38	旧	済	済	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	便所・倉庫	24	小学校	その他	R	1	61	1981	S56	38	旧			B	B	B	B	B
235	須恵小学校	屋内運動場	26	小学校	体育館	S	1	948	1983	S58	36	新	-	-	C	B	B	B	B
235	須恵小学校	普通教室棟	27	小学校	校舎	R	2	1,070	1986	S61	33	新	-	-	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	倉庫	28	小学校	その他	R	1	51	1986	S61	33	新	-	-	B	B	B		
235	須恵小学校	プール専用付属室	29	小学校	その他	S	1	10	1991	H3	28	新	-	-	B	B	B	B	B
235	須恵小学校	管理特別教室棟	30-1	小学校	校舎	S	1	158	1979	S54	40	旧			B	B	B	B	B
236	赤崎小学校	管理特別教室棟	1-1	小学校	校舎	R	1	301	1973	S48	46	旧	済	済	B	C	B	C	C
236	赤崎小学校	管理特別教室棟	1-2	小学校	校舎	R	2	426	1981	S56	38	旧	済	済	B	C	B	C	C
236	赤崎小学校	給食室	2-1	小学校	その他	R	1	103	1973	S48	46	旧			B	B	B	B	B
236	赤崎小学校	給食室	2-2	小学校	その他	S	1	30	1984	S59	35	新	-	-	B	B	B	B	B
236	赤崎小学校	特別教室棟	10	小学校	校舎	R	2	906	1966	S41	53	旧	済	済	C	C	B	C	C
236	赤崎小学校	教室棟 1	11	小学校	校舎	R	2	904	1969	S44	50	旧	済	済	B	B	B	C	C
236	赤崎小学校	倉庫	12	小学校	その他	S	1	12	1980	S55	39	旧			B	B	B		
236	赤崎小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	S	1	730	1984	S59	35	新	-	-	B	C	B	B	B
236	赤崎小学校	休憩室	15	小学校	その他	W	1	53	1981	S56	38	旧			D	B	C	B	B
236	赤崎小学校	教室棟 2	16	小学校	校舎	R	1	865	1991	H3	28	新	-	-	B	B	B	B	B
236	赤崎小学校	プール専用付属室	17	小学校	その他	S	1	10	2000	H12	19	新	-	-	B	C	C	B	B
236	赤崎小学校	給食車両車庫	18	小学校	その他	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	A		
237	本山小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	643	1979	S54	40	旧	済	済	B	C	C	C	C
237	本山小学校	普通特別教室棟	14	小学校	校舎	R	2	1,092	1980	S55	39	旧	済	済	B	B	B	B	B
237	本山小学校	給食棟	16	小学校	その他	R	1	116	1981	S56	38	旧			C	B	B	B	B
237	本山小学校	倉庫	17	小学校	その他	R	1	51	1985	S60	34	新	-	-	B	B	B		
237	本山小学校	プール専用付属室	18	小学校	その他	S	1	10	1991	H3	28	新	-	-	C	C	B	B	B
237	本山小学校	普通管理特別教室棟	19	小学校	校舎	R	2	2,386	2001	H13	18	新	-	-	A	B	A	A	A
237	本山小学校	給食車両車庫	20	小学校	その他	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-	B	B	A		
238	赤崎小学校松原分校	普通特別教室棟	1-1	小学校	校舎	R	2	476	1973	S48	46	旧	済	済	B	B	B	C	C
238	赤崎小学校松原分校	普通特別教室棟	1-2	小学校	校舎	S	1	7	1983	S58	36	新	済	済	B	B	B	C	C
238	赤崎小学校松原分校	普通特別教室棟	1-3	小学校	校舎	S	1	10	1995	H7	24	新	済	済	B	B	B	C	C
238	赤崎小学校松原分校	車庫	3	小学校	その他	S	1	32	1992	H4	27	新	-	-	B	C	B	B	B
238	赤崎小学校松原分校	機能訓練室	4	小学校	その他	W	1	61	1992	H4	27	新	-	-	B	B	B	B	B
591	厚狭小学校	管理特別教室棟	1	小学校	校舎	R	2	1,456	1971	S46	48	旧	済	済	B	B	C	C	C
591	厚狭小学校	教室棟 1	2-1	小学校	校舎	R	3	2,010	1971	S46	48	旧	済	済	B	B	C	C	C
591	厚狭小学校	教室棟 1	2-2	小学校	校舎	R	1	36	1977	S52	42	旧	済	済	B	B	C	C	C
591	厚狭小学校	教室棟 2	3	小学校	校舎	R	2	1,445	1971	S46	48	旧	済	済	C	B	C	C	C
591	厚狭小学校	給食棟	4	小学校	その他	R	1	111	1971	S46	48	旧			B	B	B	C	C
591	厚狭小学校	屋内運動場	5	小学校	体育館	S	1	963	1971	S46	48	旧	済	済	C	C	B	C	C
591	厚狭小学校	便所	6	小学校	その他	W	1	30	1971	S46	48	旧			C	B	C	C	C
591	厚狭小学校	渡り廊下 1	7	小学校	その他	R	1	61	1971	S46	48	旧	済		B	B	C	C	C
591	厚狭小学校	渡り廊下 2	8	小学校	その他	R	1	56	1971	S46	48	旧	済		B	B	C	C	C
591	厚狭小学校	倉庫	9	小学校	その他	R	1	10	1980	S55	39	旧			B	B	B		
591	厚狭小学校	倉庫	10	小学校	その他	R	1	3	1981	S56	38	旧			B	C	B		
594	厚陽小学校	特別教室棟	1	小学校	校舎	W	1	199	1957	S32	62	旧			B	B	B	A	A
594	厚陽小学校	便所	14	小学校	その他	W	1	3	1969	S44	50	旧			B	B	C	C	C
594	厚陽小学校	プール専用付属室	15	小学校	その他	S	1	20	1968	S43	51	旧			B	B	C	C	C
594	厚陽小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	S	1	638	1975	S50	44	旧	済	済	B	B	C	C	C
594	厚陽小学校	普通特別教室棟	20-1	小学校	校舎	R	2	239	1981	S56	38	旧	済	-	C	C	B	B	B
594	厚陽小学校	給食棟	21	小学校	その他	R	1	55	1981	S56	38	旧			B	B	B	B	B
594	厚陽小学校	倉庫	22	小学校	その他	S	1	26	1986	S61	33	新	-	-	B	B	B	B	

: 築 50 年以上
 : 築 30 年以上

※築年数の基準年：2019 年

建物基本情報												構造躯体の健全性			劣化状況評価				
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強					
594	厚陽小学校	普通特別教室棟	26-1	小学校	校舎	R	2	77	1981	S56	38	旧	済	－	C	C	B	B	B
594	厚陽小学校	管理普通特別教室棟	27	小学校	校舎	R	2	1,713	2012	H24	7	新	－	－	A	B	A	A	A
594	厚陽小学校	便所棟	28	小学校	その他	R	2	29	2012	H24	7	新	－	－	B	B	A	A	A
595	出合小学校	教室棟 1	1-1	小学校	校舎	R	2	718	1966	S41	53	旧	済	済	C	B	B	B	B
595	出合小学校	教室棟 1（児童クラブ）	1-3	小学校	校舎	R	2	67	1966	S41	53	旧			C	B	B	B	B
595	出合小学校	教室棟 2	3	小学校	校舎	W	1	166	1966	S41	53	旧			C	C	C	C	C
595	出合小学校	プール専用付属室	11	小学校	その他	S	1	13	1968	S43	51	旧			C	B	B	C	C
595	出合小学校	屋内運動場	13	小学校	体育館	S	1	639	1978	S53	41	旧	済	済	C	B	B	B	B
595	出合小学校	便所	14	小学校	その他	S	1	13	1984	S59	35	新	－	－	B	B	B	B	B
595	出合小学校	倉庫	15	小学校	その他	S	1	39	1977	S52	42	旧			B	B	B		
595	出合小学校	石灰置場	16	小学校	その他	S	1	3	1979	S54	40	旧			B	B	B		
595	出合小学校		19	小学校	その他	R	3	1,228	1986	S61	33	新	－	－	B	C	B	C	C
595	出合小学校	管理棟	20	小学校	校舎	R	2	733	1987	S62	32	新	－	－	B	B	B	C	C
595	出合小学校	給食棟	21	小学校	その他	R	1	100	1987	S62	32	新	－	－	B	B	B	B	B
595	出合小学校	倉庫	23	小学校	その他	S	1	16	1995	H7	24	新	－	－	C	B	B		
596	埴生小学校	屋内運動場	18	小学校	体育館	R	1	791	1977	S52	42	旧	済	済	C	C	B	C	C
598	津布田小学校	教室棟	11-1	小学校	校舎	R	3	941	1975	S50	44	旧	済	済	C	B	C	C	C
598	津布田小学校	管理教室棟	11-2	小学校	校舎	R	3	871	1976	S51	43	旧	済	済	C	B	C	C	C
598	津布田小学校	教室棟（倉庫）	11-3	小学校	校舎	R	1	28	1977	S52	42	旧	済	済	C	B	C	C	C
598	津布田小学校	教室棟（児童クラブ）	11-4	小学校	校舎	R	3	32	1975	S50	44	旧			C	B	C	C	C
598	津布田小学校	倉庫	12	小学校	その他	S	1	14	1975	S50	44	旧			B	B	C	B	B
598	津布田小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	R	1	675	1979	S54	40	旧	済	済	C	B	C	C	C
598	津布田小学校	倉庫	15	小学校	その他	S	1	17	2001	H13	18	新	－	－	C	B	B	B	
598	津布田小学校	便所	17	小学校	その他	S	1	15	2002	H14	17	新	－	－	B	B	B	A	A
3751	高千帆中学校	普通教室棟	16	中学校	校舎	R	2	894	1977	S52	42	旧	済	済	B	B	C	C	C
3751	高千帆中学校	部室	19	中学校	その他	S	1	81	1979	S54	40	旧			B	B	C	C	
3751	高千帆中学校	普通特別教室棟 1	20	中学校	校舎	R	3	2,083	1979	S54	40	旧	済	済	B	B	C	C	C
3751	高千帆中学校	部室	22	中学校	その他	S	1	60	1981	S56	38	旧			C	B	B		
3751	高千帆中学校	普通特別教室棟 2	23	中学校	校舎	R	3	731	1982	S57	37	新	－	－	D	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	屋内運動場	30-1	中学校	体育館	R	3	1,502	1991	H3	28	新	－	－	B	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	屋内運動場（格技場）	30-2	中学校	体育館	S	1	358	1991	H3	28	新	－	－	B	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	屋内運動場（クラブハウス）	30-3	中学校	体育館	S	2	180	1991	H3	28	新	－	－	B	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	屋内運動場（部室）	30-4	中学校	体育館	S	2	375	1991	H3	28	新	－	－	B	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	給食棟	31-1	中学校	その他	R	1	190	1991	H3	28	新	－	－	C	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	給食棟	31-2	中学校	その他	W	1	2	2000	H12	19	新	－	－	C	B	B	B	
3751	高千帆中学校	プール専用付属室	32	中学校	その他	R	2	140	1991	H3	28	新	－	－	C	B	B	B	B
3751	高千帆中学校	管理特別教室棟	33	中学校	校舎	R	3	3,750	1992	H4	27	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	普通教室棟	17	中学校	校舎	R	3	1,891	1975	S50	44	旧	済	済	B	B	C	C	C
3752	小野田中学校	部室	18	中学校	その他	S	1	40	1978	S53	41	旧			C	B	B	C	
3752	小野田中学校	プール専用付属室	20	中学校	その他	S	1	10	1982	S57	37	新	－	－	A	C	C	B	B
3752	小野田中学校	部室	21	中学校	その他	S	1	59	1983	S58	36	新	－	－	B	B	B		
3752	小野田中学校	便所	22	中学校	その他	S	1	23	1987	S62	32	新	－	－	B	B	B		B
3752	小野田中学校	管理特別教室棟	23	中学校	校舎	R	3	2,245	1988	S63	31	新	－	－	C	B	B	B	B
3752	小野田中学校	給食棟	24-1	中学校	その他	R	1	166	1989	H 元	30	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	給食棟	24-2	中学校	その他	W	1	2	2000	H12	19	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	屋内運動場	25-1	中学校	体育館	R	2	1,472	1995	H7	24	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	屋内運動場（クラブハウス）	25-2	中学校	体育館	R	2	198	1995	H7	24	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	屋内運動場（部室）	25-3	中学校	体育館	R	1	332	1995	H7	24	新	－	－	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	屋内運動場（格技場）	25-4	中学校	体育館	R	1	351	1995	H7	24	新	－	－	B	B	B	B	B

：築 50 年以上

：築 30 年以上

※築年数の基準年：2019 年

建物基本情報												構造躯体の健全性			劣化状況評価				
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強					
3752	小野田中学校	校舎	26-1	中学校	校舎	R	3	516	1998	H10	21	新	-	-	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	校舎	26-2	中学校	校舎	R	3	897	1998	H10	21	新	-	-	B	B	B	B	B
3752	小野田中学校	昇降口	27	中学校	その他	R	1	119	1975	S50	44	旧			B	B	C	C	C
3753	竜王中学校松原分校	管理普通教室棟	1	中学校	校舎	R	2	485	1973	S48	46	旧	済	済	B	B	B	C	C
3753	竜王中学校松原分校	特別教室棟	2	中学校	校舎	W	1	90	1959	S34	60	旧			D	D	D	D	D
3753	竜王中学校松原分校	倉庫	3	中学校	その他	S	1	21	1977	S52	42	旧			B	B	B		
3753	竜王中学校松原分校	倉庫	4-1	中学校	その他	S	1	20	1973	S48	46	旧			C	C	C		
3754	竜王中学校	管理特別教室棟	1-5	中学校	校舎	R	1	503	1988	S63	31	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	部室	18	中学校	その他	S	1	59	1983	S58	36	新	-	-	C	B	D	D	
3754	竜王中学校	普通教室棟	19	中学校	校舎	R	3	1,536	1985	S60	34	新	-	-	C	B	B	B	B
3754	竜王中学校	プール専用付属室	20	中学校	その他	S	1	10	1991	H3	28	新	-	-	C	C	B	B	B
3754	竜王中学校	給食棟	22-1	中学校	その他	R	1	163	1992	H4	27	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	給食棟	22-2	中学校	その他	W	1	2	2000	H12	19	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	管理特別教室棟	23	中学校	校舎	R	2	2,514	1993	H5	26	新	-	-	C	B	B	B	B
3754	竜王中学校	屋内運動場	24-1	中学校	体育館	R	2	1,566	1997	H9	22	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	屋内運動場（部室）	24-2	中学校	体育館	R	1	275	1997	H9	22	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	屋内運動場（武道場）	24-3	中学校	体育館	R	1	351	1997	H9	22	新	-	-	B	B	B	B	B
3754	竜王中学校	便所	25	中学校	その他	R	1	9	1997	H9	22	新	-	-	B	B	D	D	D
3754	竜王中学校	倉庫	26-1	中学校	その他	W	1	26	2004	H16	15	新	-	-	A	B	B		
4051	厚狭中学校	教室棟	1-1	中学校	校舎	R	3	1,067	1969	S44	50	旧	済	済	B	B	B	C	C
4051	厚狭中学校	教室棟	1-2	中学校	校舎	R	3	750	1969	S44	50	旧	済	済	B	B	B	C	C
4051	厚狭中学校	管理棟	3	中学校	校舎	R	2	666	1969	S44	50	旧	済	済	C	B	B	C	C
4051	厚狭中学校	剣道場	10	中学校	武道場	S	1	123	1965	S40	54	旧			B	C	C	C	C
4051	厚狭中学校	機械室	12	中学校	その他	S	1	12	1962	S37	57	旧			B	B	B	C	C
4051	厚狭中学校	特別教室棟	17	中学校	校舎	R	2	1,593	1973	S48	46	旧	済	済	C	C	B	C	C
4051	厚狭中学校	屋内運動場	18-1	中学校	体育館	S	1	903	1974	S49	45	旧	済	済	B	C	B	B	B
4051	厚狭中学校	屋内運動場	18-2	中学校	体育館	S	1	150	1987	S62	32	新	済	済	B	B	B	B	
4051	厚狭中学校	給食棟	19-1	中学校	校舎	R	1	125	1976	S51	43	旧			D	C	B	B	B
4051	厚狭中学校	給食棟	19-2	中学校	校舎	W	1	4	1986	S61	33	新	-	-	D	C	B	B	B
4051	厚狭中学校	部室	21	中学校	その他	S	1	111	1979	S54	40	旧			C	B	B	B	
4051	厚狭中学校	便所	22	中学校	その他	S	1	17	1981	S56	38	旧			C	B	B	B	B
4051	厚狭中学校	部室	23	中学校	その他	S	1	81	1984	S59	35	新	-	-	D	C	C		B
4051	厚狭中学校	倉庫	24	中学校	その他	W	1	10	1985	S60	34	新	-	-	C	D	D		
4051	厚狭中学校	弓道場	27	中学校	武道場	W	1	3	1986	S61	33	新	-	-	C	B	B		
4051	厚狭中学校	弓道場	28	中学校	武道場	S	1	46	1989	H元	30	新	-	-	B	B	B		
4051	厚狭中学校	倉庫	29	中学校	その他	W	1	25	1991	H3	28	新	-	-	B	B	B		
4051	厚狭中学校	倉庫	30	中学校	その他	S	1	120	1994	H6	25	新	-	-	C	C	B	B	B
4051	厚狭中学校	便所	31	中学校	その他	R	1	16	1969	S44	50	旧			B	B	B	C	C
4052	埴生中学校	格技場	8	中学校	武道場	W	1	180	1968	S43	51	旧			B	B	B	B	B
4052	埴生中学校	教室棟	11-1	中学校	校舎	R	3	1,134	1971	S46	48	旧	済	済	A	C	C	C	C
4052	埴生中学校	教室棟（倉庫）	11-3	中学校	その他	W	1	3	1977	S52	42	旧	済	済	A	C	C	C	C
4052	埴生中学校	教室棟	11-4	中学校	校舎	R	3	259	1972	S47	47	旧	済	済	A	C	C	C	C
4052	埴生中学校	プール専用付属室	16	中学校	その他	S	1	12	1971	S46	48	旧			B	B	B	B	B
4052	埴生中学校	機械室	18	中学校	その他	R	1	54	1972	S47	47	旧			B	B	B	B	B
4052	埴生中学校	クラブ室	19	中学校	その他	S	1	63	1974	S49	45	旧			C	B	B		
4052	埴生中学校	倉庫	21	中学校	その他	S	1	4	1981	S56	38	旧			B	B	B		
4052	埴生中学校	屋内運動場	22	中学校	体育館	R	1	1,015	1990	H2	29	新	-	-	B	B	B	B	B
4052	埴生中学校	クラブ室	23	中学校	その他	S	1	97	1991	H3	28	新	-	-	B	B	B		
4052	埴生中学校	プール専用付属室	24	中学校	その他	W	1	12	1992	H4	27	新	-	-	B	B	B		

：築 50 年以上

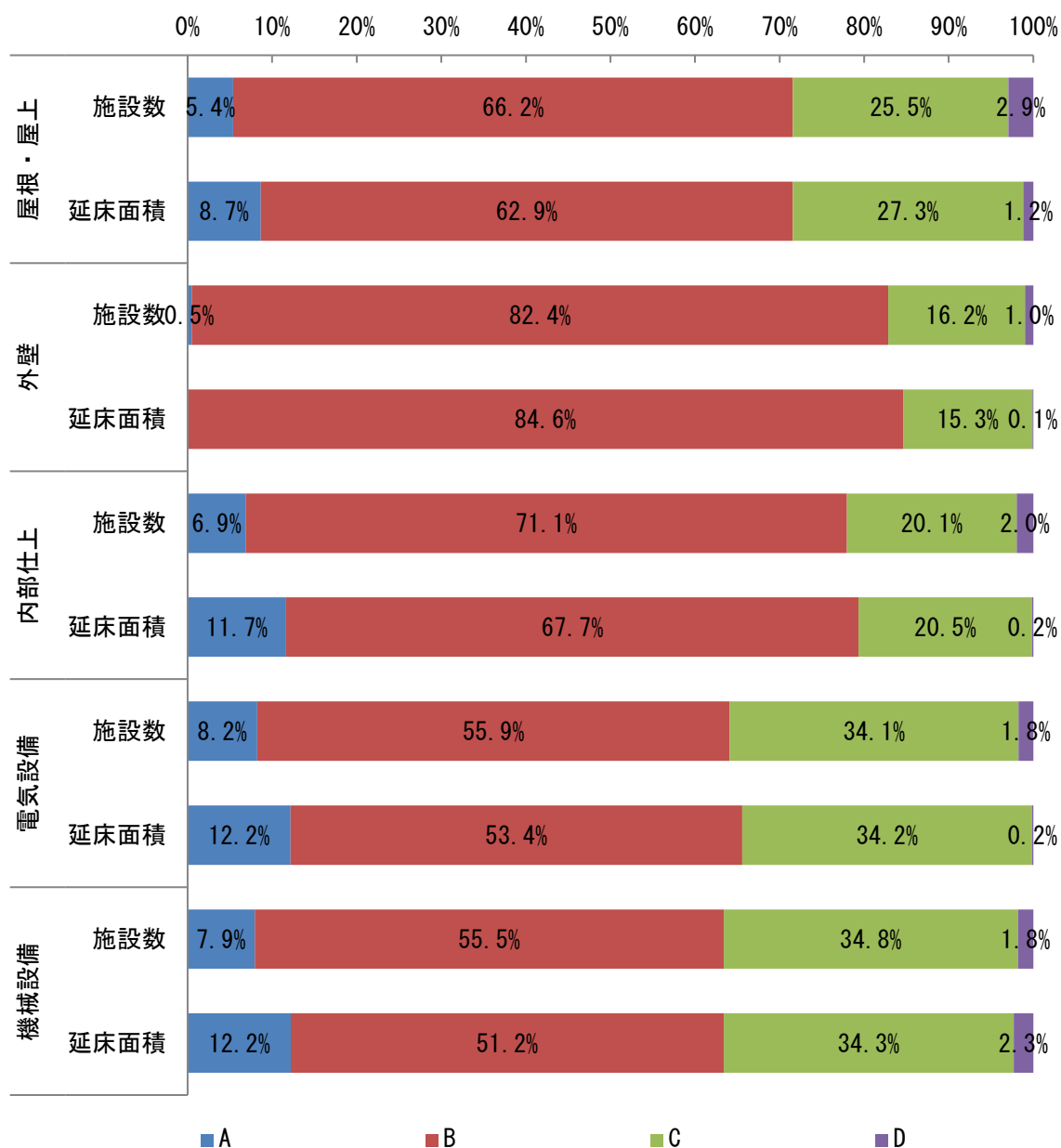
 ：築 30 年以上
 ※築年数の基準年：2019 年

建物基本情報												構造躯体の健全性			劣化状況評価				
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強					
4052	埴生中学校	便所	25	中学校	その他	R	1	9	1999	H11	20	新	－	－	B	B	B	B	B
4052	埴生中学校	教室棟	26	中学校	校舎	R	3	1,456	1972	S47	47	旧	済	済	A	C	C	C	C
4053	厚陽中学校	屋内運動場	3	中学校	体育館	S	1	642	1964	S39	55	旧	済	済	B	B	C	C	C
4053	厚陽中学校	特別教室棟	11	中学校	校舎	W	1	176	1957	S32	62	旧			B	B	B	A	A
4053	厚陽中学校	普通特別教室棟 1	12	中学校	校舎	R	2	541	1981	S56	38	旧	済	－	C	C	B	B	B
4053	厚陽中学校	普通特別教室棟 2	13	中学校	校舎	R	2	556	1981	S56	38	旧	済	－	C	C	B	B	B
4053	厚陽中学校	管理特別教室棟	14	中学校	校舎	R	2	998	2012	H24	7	新	－	－	A	B	A	A	A
4053	厚陽中学校	便所棟	15	中学校	その他	R	2	79	2012	H24	7	新	－	－	B	B	A	A	A
4053	厚陽中学校	危険物倉庫	17	中学校	その他	S	1	3	2012	H24	7	新	－	－	B	B	B		
4053	厚陽中学校	給食棟	18	中学校	その他	R	1	48	1981	S56	38	旧			B	B	B	B	B
6984	埴生幼稚園	園舎	1	幼稚園	園舎	R	1	425	1974	S49	45	旧	済		B	B	B	C	C
6984	埴生幼稚園	倉庫	2	幼稚園	その他	S	1	23	1977	S52	42	旧			B	B	B		

（５）躯体以外の健全性の評価結果分析

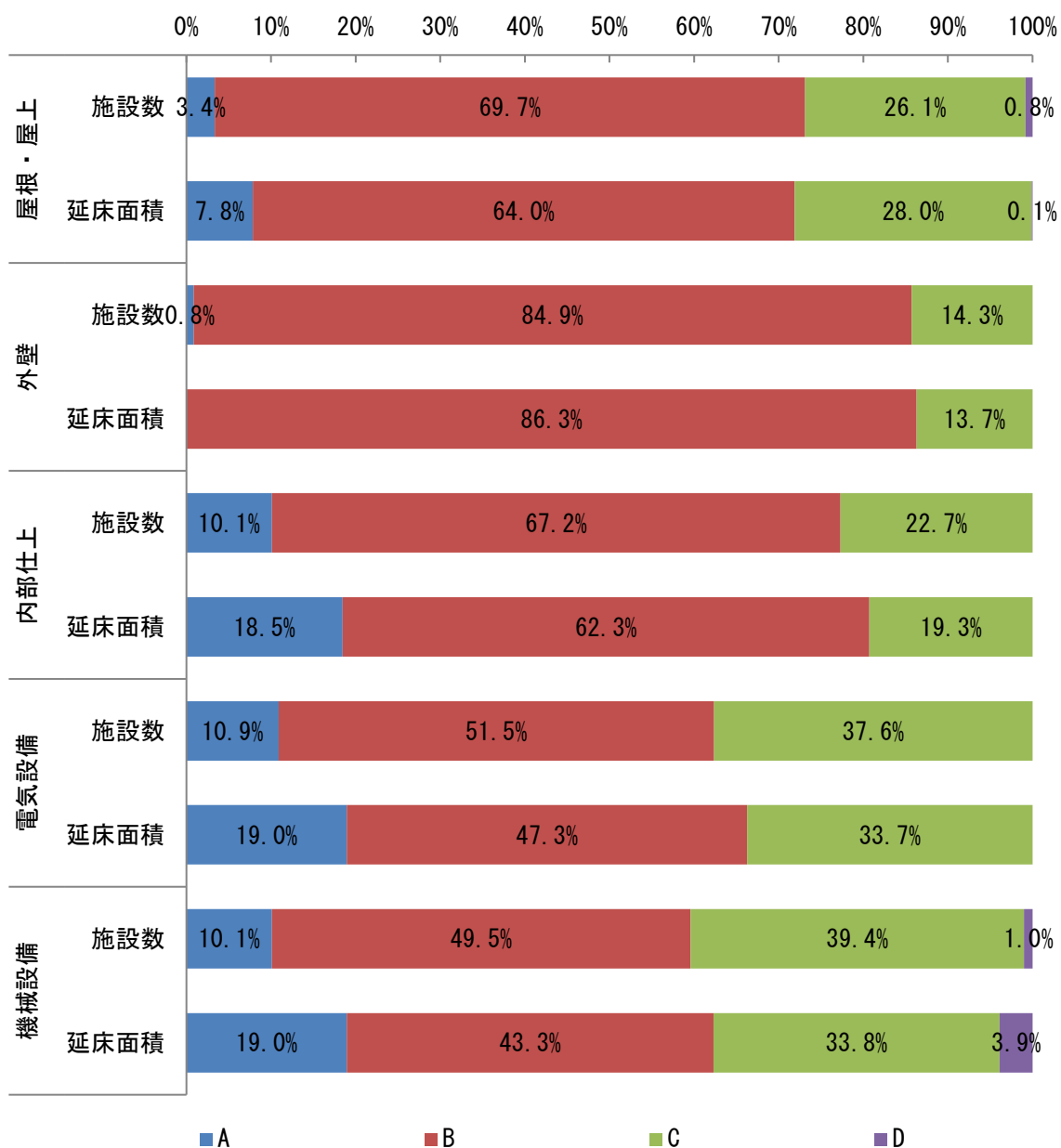
①学校施設全体

本市の学校施設は、全ての項目において、評価結果 B 以上が 60%を超えています。「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上」に関しては、B 以上が 70%を越えており、一定の水準を保っていることが窺えます。



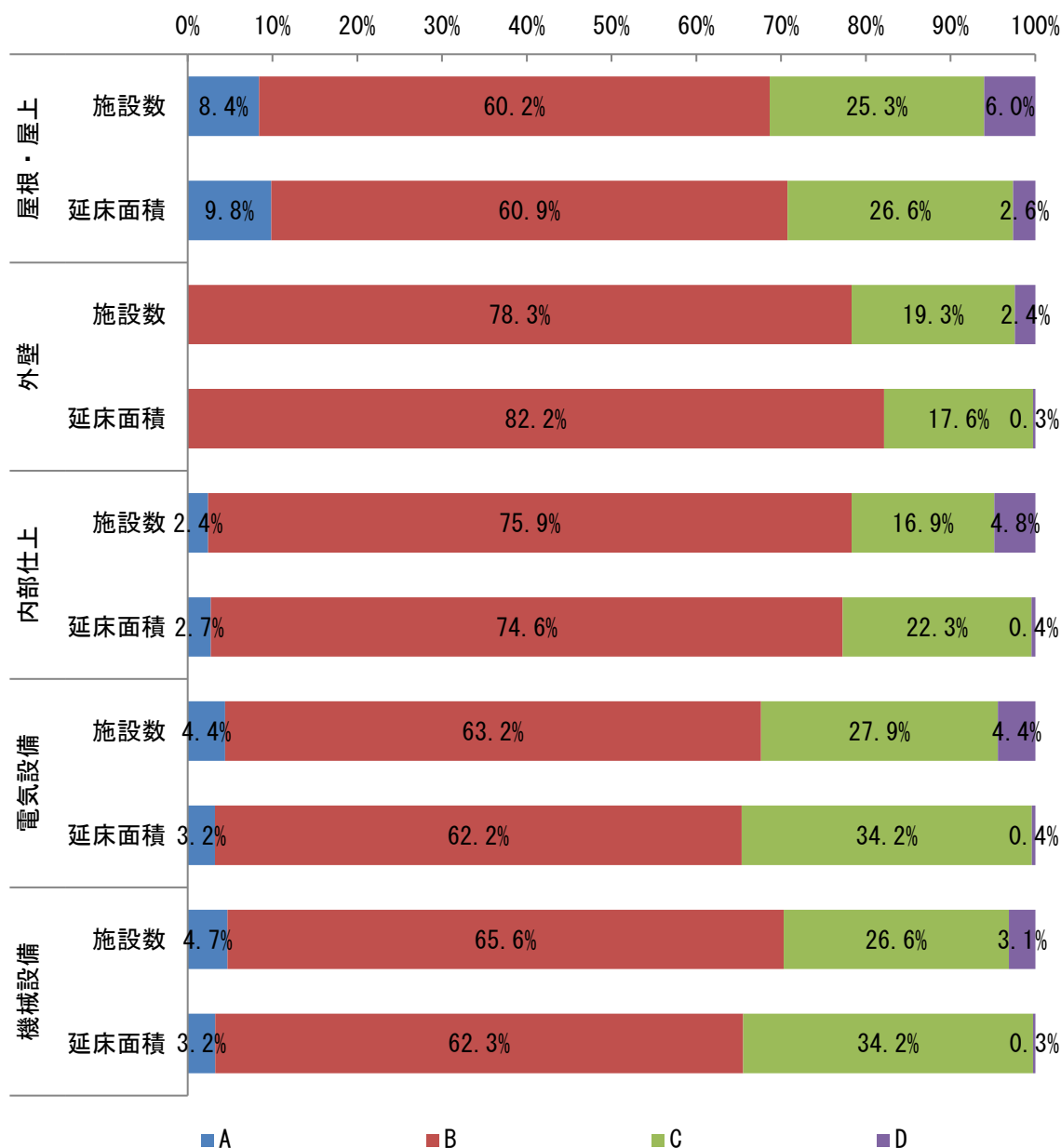
②小学校

本市の小学校施設は、「機械設備」の施設数を除く全ての項目において、評価結果 B 以上が 60%を超えています。特に「外壁」に関しては、B 以上が 80%を越えており、一定の水準を保っていることが窺えます。



③中学校

本市の中学校施設は、「機械設備」の施設数を除く全ての項目において、評価結果 B 以上が 60%を超えています。特に「外壁」「内部仕上」に関しては、B 以上が 80%程度となっており、一定の水準を保っていることが窺えます。



④幼稚園

本市の幼稚園は、「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上」の評価が B 評価となっており、「電気設備」「機械設備」は C 評価となっています。

施設名	建物名	劣化状況評価				
		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
埴生幼稚園	園舎	B	B	B	C	C
埴生幼稚園	倉庫	B	B	B		

4-4. プール及び防球ネットの健全性の把握

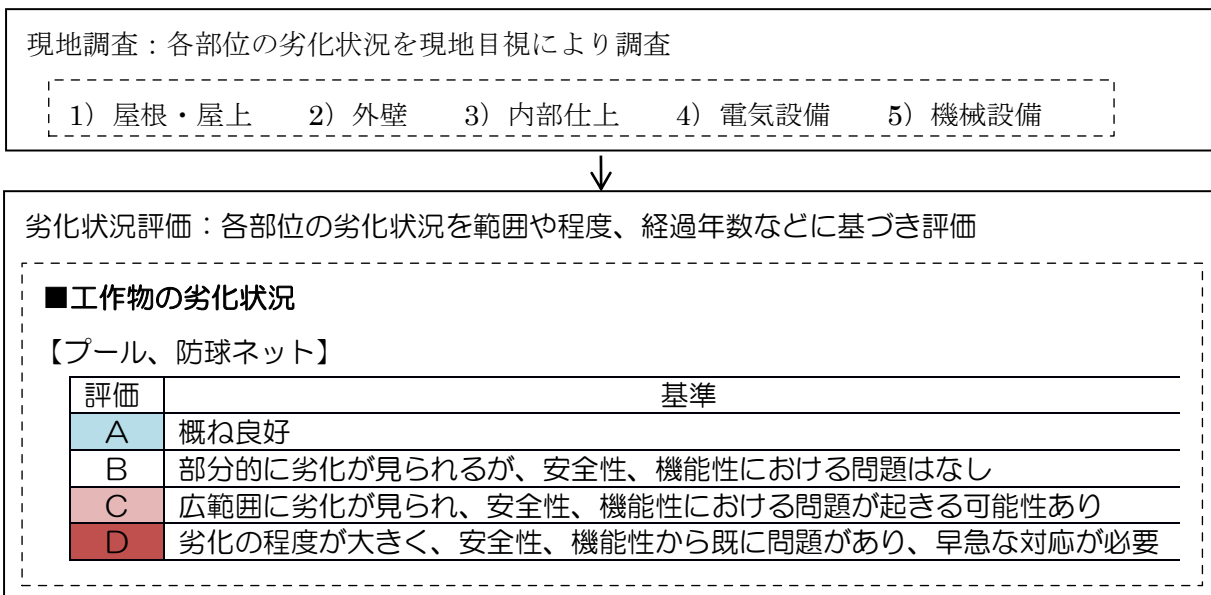
(1) プール及び防球ネットの健全性の把握

プール及び防球ネットの修繕コストや改築コスト等を今後の維持・更新コストの算出に反映させるため、プール及び防球ネットの劣化状況を把握します。

(2) 評価方法

評価にあたっては、劣化状況を現地目視により把握し、以下の評価項目に基づき評価します。

■プール及び防球ネットの健全性の把握フロー



(3) 調査方法

以下の点検項目に基づき、各部位の劣化状況を現地目視により調査します。

対象施設	点検項目
プール	○まわりの柵は破損していないか。 ○プールサイドに破損はないか。 ○プール塗装に破損はないか。
防球ネット	○防球ネットの支柱に傾き、変形はないか ○防球ネットの支柱に腐食はないか ○防球ネットのネットに損傷はないか

（４）プール及び防球ネットの健全性の評価結果

本市のプール及び防球ネットの健全性の評価結果は、ほとんどが B 評価となっており、「部分的に劣化が見られるが、安全性、機能性における問題はなし」と評価されます。

■プールの健全性の評価結果

学校調査 番号	施設名	劣化状況評価		
		周囲の柵	プールサイド	プール塗装
231	有帆小学校	A	B	B
232	高千帆小学校	B	B	B
233	高泊小学校	B	B	B
234	小野田小学校	B	B	B
235	須恵小学校	B	B	B
236	赤崎小学校	B	B	B
237	本山小学校	B	B	B
591	厚狭小学校	B	B	B
594	厚陽小学校	C	B	B
595	出合小学校	B	B	B
598	津布田小学校	B	B	B
3751	高千帆中学校	B	C	B
3752	小野田中学校	C	B	B
3754	竜王中学校	B	B	B
4051	厚狭中学校	B	B	B
4052	埴生中学校	B	B	A

■防球ネットの健全性の評価結果

学校調査 番号	施設名	劣化状況評価		
		支柱の傾き及び変形	支柱の腐食	ネットの損傷
231	有帆小学校	A	A	B
232	高千帆小学校	B	B	B
233	高泊小学校	B	C	B
234	小野田小学校	B	B	B
235	須恵小学校	B	B	B
236	赤崎小学校	B	B	B
237	本山小学校	B	C	B
591	厚狭小学校	B	B	B
594	厚陽小学校	A	A	B
595	出合小学校	B	B	B
3751	高千帆中学校	B	B	B
3752	小野田中学校	B	B	C
3754	竜王中学校	B	B	B
4051	厚狭中学校	B	B	B

4ー5. 学校施設に求められる機能の把握

(1) 学校施設の機能性の把握

教職員へのヒアリング調査を行い、学校生活を行う上で不足している、又は改善が必要な機能について把握します。

(2) 調査結果（概要）

【建物の安全性】

- ・ 内壁等の剥がれやコンクリート亀裂が散見
- ・ 敷地内道路の損傷

【防犯や事故対策】

- ・ 転落の危険性のある箇所の改善
- ・ 来訪者を確認するための玄関等の配置の改善

【教職員の職場環境】

- ・ 管理諸室のエアコンや給湯設備の不備
- ・ 会議室や更衣室、倉庫等の管理諸室の不足

【学校での生活環境】

- ・ トイレ、更衣室、最低限必要な設備の不足・不備
- ・ 洋式トイレの不足や悪臭の発生等、トイレの衛生環境の改善
- ・ 照明器具の不足・不備

【バリアフリー対応】

- ・ 出入口付近の段差の解消、スロープの設置等のバリアフリー化の不足

【ICT 等への適応性】

- ・ 放送設備の不備
- ・ 教室内のインターネット環境の不足
- ・ 投影用スクリーンの不足・不備

【学習環境】

- ・ 児童数増加に伴う教室数の不足
- ・ 倉庫等の教室化による校内電話等の設備の不足・不備
- ・ 学習台や実験台が小さいなど学習に関わる設備の不足・不備

【省エネ化等の環境への適応性】

- ・ 照明のLED化等の省エネ化への改善

【地域に開放された施設】

- ・ 地域の方々が使用する諸室の設置
- ・ マスターキーの作成等、管理の円滑化に向けた改善

第5章 学校施設の目指すべき姿と実現に向けた課題

5-1. 学校施設の目指すべき姿

「学校施設整備基本構想の在り方について」（平成 25 年 3 月、学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議）等を踏まえ、本市の学校施設に求められる機能や性能に関する観点から、目指すべき姿を以下に示します。

安全性
○地震や津波、洪水等に強い安心・安全な学校 <ul style="list-style-type: none">・耐震性能の向上や老朽化対策など災害に強い安心・安全な施設
○防犯や事故対策の行き届いた安心・安全な学校 <ul style="list-style-type: none">・転落や転倒など事故を未然に防ぐような安全性を重視した施設整備・人の侵入を抑止するとともに、教職員等が防犯の取り組みをしやすい施設
快適性
○健やかな体の育成に資する快適な学習環境 <ul style="list-style-type: none">・温熱や明るさ、風通しなど学習環境を快適にする施設
○バリアフリーに配慮した環境 <ul style="list-style-type: none">・段差の解消などだれもが利用しやすい施設
○教職員が働きやすい環境 <ul style="list-style-type: none">・管理諸室の充実など教職員同士が連携をとりながら活動しやすく、機能的な施設
学習活動への適応性
○個に応じた教育の充実 <ul style="list-style-type: none">・習熟度別指導や少人数指導など個に応じた教育のしやすい施設
○学習形態の変化に適応した教育施設の充実 <ul style="list-style-type: none">・充実した観察や実験を行うための環境の充実した施設・調べ学習など様々な学習への活用により、学習効果を高める ICT 環境の充実した施設・ジェスチャーや対話によるコミュニケーションが行える施設・自発的な学習や読書活動、発表や討論などの活動ができる施設
○伝統や文化に関する教育の充実 <ul style="list-style-type: none">・日本や地域の伝統や文化に関する教育のしやすい施設
環境への適応性
○環境を考慮した学校 <ul style="list-style-type: none">・省エネ化など環境に配慮した環境の整備やこれらを活用した環境教育のしやすい施設
地域の核となる拠点化
○地域の生涯学習の拠点となる学校 <ul style="list-style-type: none">・地域への開放など地域における生涯学習活動のしやすい施設
○災害時の拠点となる安全・安心な学校 <ul style="list-style-type: none">・災害発生時に地域の避難所などの機能を備えた施設

5-2. 学校施設の課題

これまでの現状の整理や老朽化状況の把握を基に、本市の学校施設の目指すべき姿の実現に向けた課題を以下の通り、整理します。

安全性
○本市の学校施設は、全ての項目において、評価結果 B 以上が 60%を超えています。一方で、30%程度の建物は C 評価となっているため、安全性を確保するための早急な対応が求められています。
○転落などの事故が発生する可能性のある場所がいくつか見られるため、一時的な侵入禁止等の対応とともに、改修等による改善が求められています。
○来訪者を確認しやすい配置等、防犯の観点から安全性の高い施設整備が求められています。
快適性
○エアコンの設置による温熱環境の改善や照明設備の改善、トイレの洋式化など学校施設における生活を快適に行うための環境の改善が求められています。
○出入口付近での段差の解消やスロープの設置などだれもが利用しやすい環境への改善が求められています。
○トイレからの悪臭の発生等が見られ、衛生環境の改善が求められています。
○会議室における設備の充実や管理諸室の充実など教職員の働きやすい環境への改善が求められています。
学習活動への適応性
○各教室へのスクリーンの設置や放送設備、インターネット環境等が不足しており、ICT 環境の充実した施設整備が求められています。
○学習台を大きくするなど充実した観察や実験を行うための環境の充実した施設整備が求められています。
○児童数の増加している学校では教室数が不足しており、また、その他の学校においても多目的スペース等の不足等も見られ、学校の規模や学習形態に応じた改修等が求められています。
環境への適応性
○照明の LED 化など環境に配慮した省エネ環境の整備が求められています。
地域の核となる拠点化
○地域の方が利用できる施設が少なく、地域の方々と学校が連携しやすい施設整備が求められています。
○安全・安心な学校の整備とともに、災害発生時に地域の避難所などの機能を備えた災害時の核となる学校施設が求められています。

第6章 学校施設整備の基本的な方針

6-1. 学校施設の整備計画の基本方針

「5-1. 学校施設の目指すべき姿」を実現するためには、財政状況やその他の公共施設の整備等を考慮した上で、実際の整備等を行っていく必要があります。また、目指すべき姿の実現後も安定した教育サービスを提供するためには、整備後の更新や維持管理を考慮する必要があります。

以上より、学校施設の更新や維持管理に係るコストの縮減等を含め、本市の学校施設整備計画の基本方針を以下とします。

計画的な長寿命化の推進

不具合を直し、原状回復を行う修繕のみならず、建物の機能や性能を向上させる長寿命化改修を計画的に実施し、適切な維持管理を行いながら、学校施設の更新間隔を長くする長寿命化を推進します。

「予防保全」型の管理への転換の推進

これまでは、施設に不具合が発生した際に保全を行う「事後保全」型の施設管理が行われていましたが、今後、定期的な点検を行い、損傷が軽微な早期段階で修繕を行う「予防保全」型の施設管理への転換を推進します。

地域の核となる複合化・共用化の推進

地域の核となる学校施設となるよう、公民館等の他の公共施設との「複合化」を推進します。また、地域の方々も利用出来るよう、市民プールや市民体育館等の他の公共施設との「共用化」を推進します。

集約化・統廃合による総量抑制の推進

教育面からの適切な集団教育の場としての学校機能が十分に発揮され、また、少人数教育等が行えるよう、一定の学校規模の維持に努めていく一方で、児童数の減少等に合わせた「集約化・統廃合」を図り、施設面積の総量抑制を推進します。

PPP/PFI等の民間活力の導入による施設マネジメントの推進

安定した教育サービスの提供やサービス水準の向上に向けて、民間企業の有する資金やノウハウを活用する PPP/PFI 等の民間活力の導入を検討し、最適な施設マネジメントを推進します。

6―2. 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

長寿命化とは、使用年数とともに老朽化する施設を将来にわたって、できる限り長く使い続けるために、単なる不具合を修繕するだけでなく、施設の機能や性能を向上させる整備を適切な時期に行うことです。

学校施設の長寿命化を図ることで、長く良好な状態で教育環境を提供することができるだけでなく、今後、中長期的な維持管理により発生するトータルコストの縮減や平準化を実現化することができます。

本計画においては、「長寿命化改修」を適切な時期に実施することにより、持続可能な財政運営を進めながら、学校施設の目指すべき姿の実現を推進します。

(2) 予防保全の方針

学校施設をできる限り長く使うためには、長寿命化改修だけでなく、適切な維持管理を行っていくことが重要です。そのためには、老朽化による耐力低下・劣化・破損等の大規模な不具合が生じた後に修繕を行う「事後保全」型ではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで、機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」型の施設管理への転換を行うことが重要です。

本計画においては、「予防保全」型の施設管理への転換を図るため、適切な周期での修繕等の実施や定期的な点検による、学校施設管理の実施サイクルの構築を進めます。

（３）目標使用年数の設定

学校施設の法定耐用年数は、鉄骨鉄筋コンクリート造で 47 年となっています。しかし、これは、税務上減価償却費を算定するためのものであり、実際の耐用年数とは、大きく異なります。「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）では、学校・官庁施設に関して、構造及び品質別の望ましい目標耐用年数の考え方を以下の通り、示されています。

▼建築物（学校・官庁）の望ましい目標耐用年数の級

	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック 造 れんが造	木造
	高品質 の場合	普通の品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質 の場合	普通の品質 の場合			
学校・ 官庁	Y100 以上	Y60 以上	Y100 以上	Y60 以上	Y40 以上	Y60 以上	Y60 以上

▼目標耐用年数の級の区分

級	目標耐用年数
	範囲
Y100	80～100 年
Y60	50～80 年
Y40	30～50 年

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）

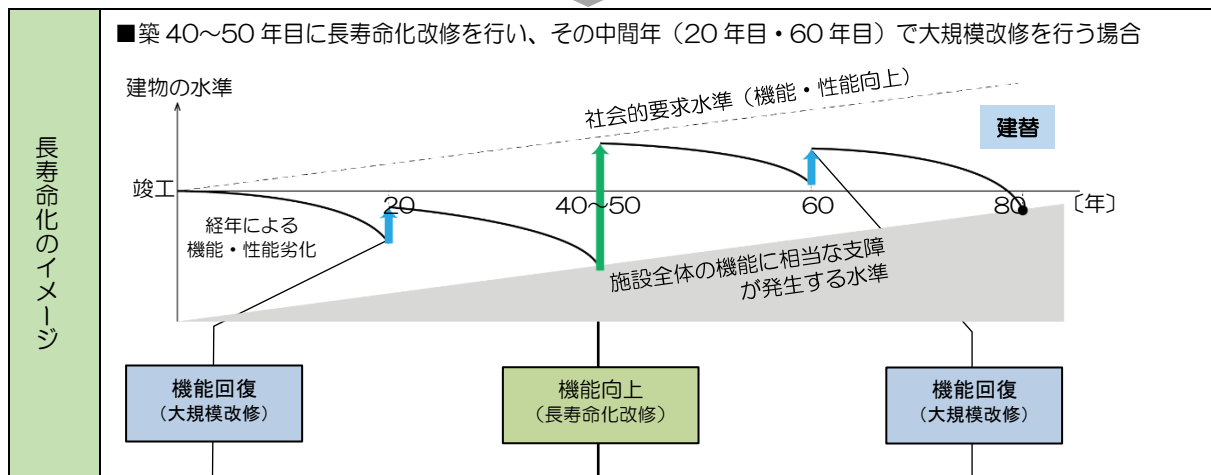
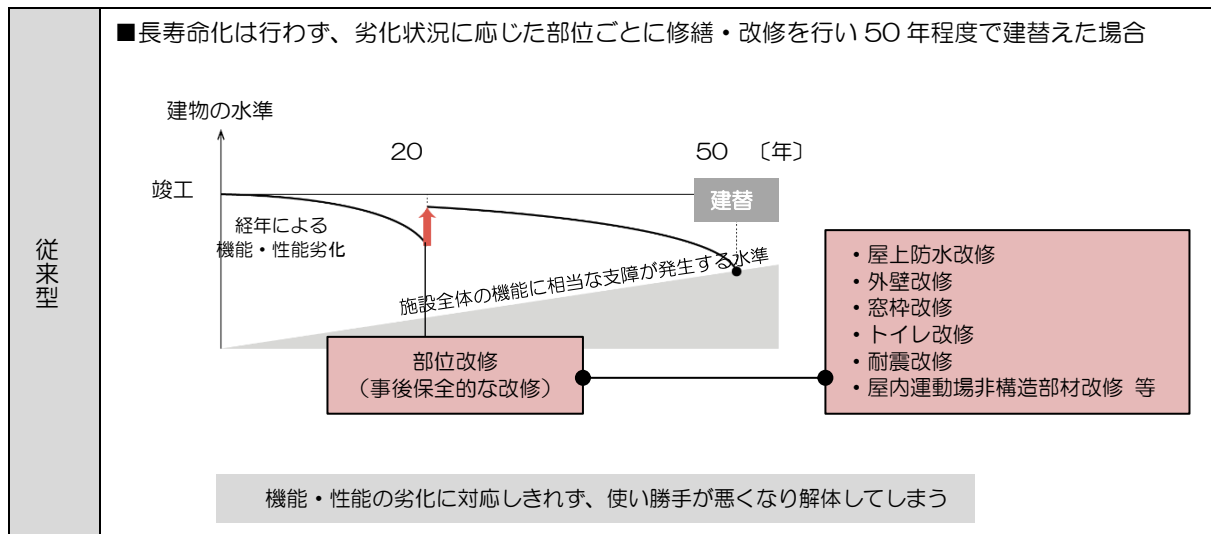
上記の構造及び品質別の望ましい目標耐用年数の考え方を踏まえ、構造別に以下のように設定します。

▼本計画における構造物の目標使用年数

構 造	長寿命化を図った場合の目標使用年数
鉄筋コンクリート造（RC） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC）	80 年
鉄骨造（S）	80 年
木造（W）	50 年

(4) 長寿命化改修の周期

従来型の建替中心から、大規模改修と長寿命化改修の併用による長寿命化を目指します。以下は、今後の長寿命化改修の周期の考え方を示しています。



築20年目 大規模改修
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事
<主な工事内容> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・開口部改修 ・内部改修 ・電気設備改修 ・給排水衛生設備改修 ・空調機器更新 等

築40～50年目 長寿命化改修
経年劣化に対する機能回復工事と、社会的要求に対応するための機能向上工事
<主な工事内容> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 (断熱化) ・外壁改修 ・コンクリート中性化対策 ・開口部改修 ・内部改修 (床・壁・天井) ・受変電設備改修 ・照明設備改修 ・通信・防災設備改修 ・給排水衛生設備改修 ・空調機器更新 ・空調配管改修 ・多様な学習形態へ対応 等

築60年目 大規模改修
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事
<主な工事内容> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・開口部改修 ・内部改修 ・電気設備改修 ・給排水衛生設備改修 ・空調機器更新 等

第7章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準

7-1. 改修等の整備水準

長寿命化改修においては、既存の整備水準から機能や性能を向上させることが重要となります。そのため、校舎及び屋内運動場について、各施設に求められる機能や性能に応じた整備水準を設定します。

(1) 校舎

校 舎				
		長寿命化改修 (40～50年目)	現状の 整備レベル	
部位	高	改修メニュー（設備レベル）		低
外部仕上げ	屋根・屋上	外断熱保護防水 (断熱材 20mm) 既存撤去	外断熱シート防水 (断熱材 25mm) (既存の上)	シート防水 塗膜防水 (断熱なし)
	外壁	外部塗装 (防水型副葬塗材)	断熱なし	外壁塗装 (複層薄塗材)
	外部開口部	外断熱保護防水 (断熱材 20mm) 既存撤去	既存サッシの ガラス交換 (複層ガラス等)	
	その他外部	日射抑制装置 ライトシェルフまたは庇	庇等を設置しない	
内部仕上げ	内部仕上げ (教室等)	内装の 全面撤去・更新 (木質化)	床補修 壁・天井塗替え (部分改修)	既存のまま
	便所	内装の全面撤去・更新 洋式化・ドライ化	床補修 壁・天井塗替え	既存のまま
電気設備	受変電設備	受変電設備交換（容量UP） 自家発電設備		
	照明器具	LED 照明に交換 (人感センサー、照度センサー付)	蛍光灯照明 (センサーなし)	
機械設備	給水設備	給水設備改修（加圧給水方式に変更） 雨水・中水利用		
	空調設備	パッケージ（GHP / EHP） 換気扇交換		

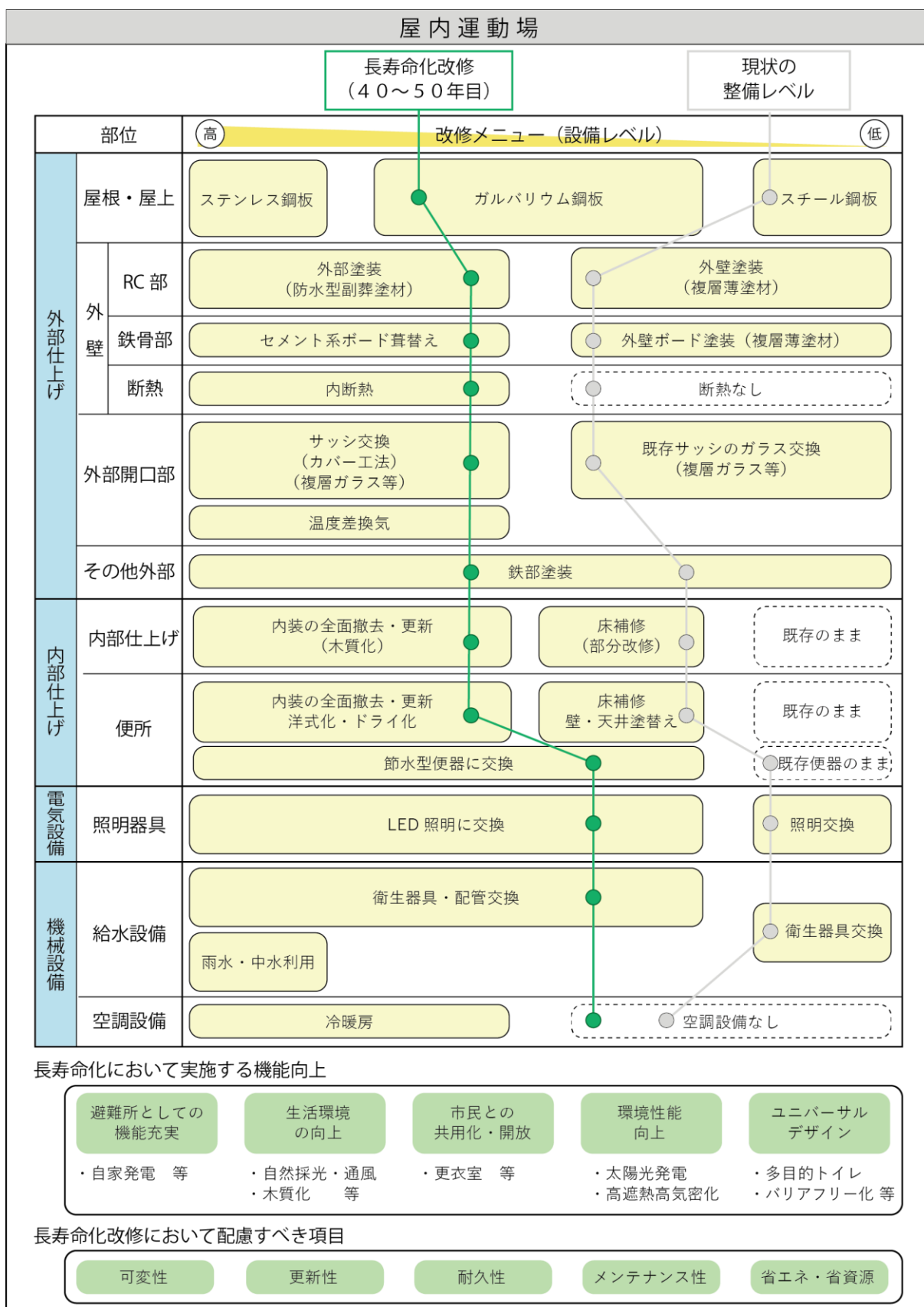
長寿命化において実施する機能向上

学習環境 の向上	生活環境 の向上	防犯・防災 機能向上	環境性能 向上	ユニバーサル デザイン
・多様な学習の場 ・ICT 等	・トイレの洋式化 ・トイレのドライ化 等	・自家発電 ・防犯監視 等	・太陽光発電 ・高遮熱高気密化	・エレベーター ・点字ブロック 等

長寿命化改修において配慮すべき項目

可変性	更新性	耐久性	メンテナンス性	省エネ・省資源
-----	-----	-----	---------	---------

(2) 屋内運動場



7-2. 維持管理の項目、手法等

長寿命化改修や大規模改修を計画的に実施し、施設の機能を維持し長期間にわたって有効に活用するためには、施設の劣化状況を把握し、劣化状況に応じて対応することが重要です。

そのため、定期的な点検や日常的な点検を組み合わせ、施設の劣化状況等を効率的・効果的に把握することが重要になります。

(1) 点検

点検には、法令によって一定期間ごとに行うことを義務付けられている法定点検と、それ以外に施設管理者等が施設の利用などを通して、異常・劣化を目視等で調査する日常点検があります。

① 法定点検

法定点検は、各種法令に基づき、実施することが義務付けられている点検のことです。代表的なものとしては、建築基準法第 12 条により定められている定期点検（以下、12 条点検）があります。12 条点検では、建築物の構造等は 3 年に一度、建築設備、防火設備等の設備は 1 年に一度、有資格者が損傷・腐食その他の劣化状況を点検することが定められています。このほかにも消防法、電気事業法、水道法等による点検があり各設備の点検を行います。

② 日常点検

日常点検は、資格等の制限はなく日常の利用等の中で確認する点検のことです。日常点検では、施設管理者等が施設の利用などを通して、事故防止等の安全管理において、緊急性が高い項目の異常・劣化を目視等で点検します。

(2) 維持管理における点検・評価項目

学校施設の維持管理を効率的・効果的に実施するため、点検・評価の項目を整理します。点検項目は、本計画の躯体以外の劣化状況の「劣化状況調査票」の項目とします。過去の更新・改修記録から各部位ごとの劣化度を評価し、これに各種点検結果を基にした補正を加えることにより建物の健全度を評価します。

この調査票は、建築基準法第 12 条による法定点検等の結果を反映し、随時更新します。

通し番号			
学校名		学校番号	
建物名			調査日
棟番号			記入者
構造種別	延床面積	m ²	建築年度
		階数	地上 階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフトレンを目視点検できない			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項があれば、該当部位と指摘内容を記載)

	健全度
	0 / 100点

第8章 中長期保全計画の策定

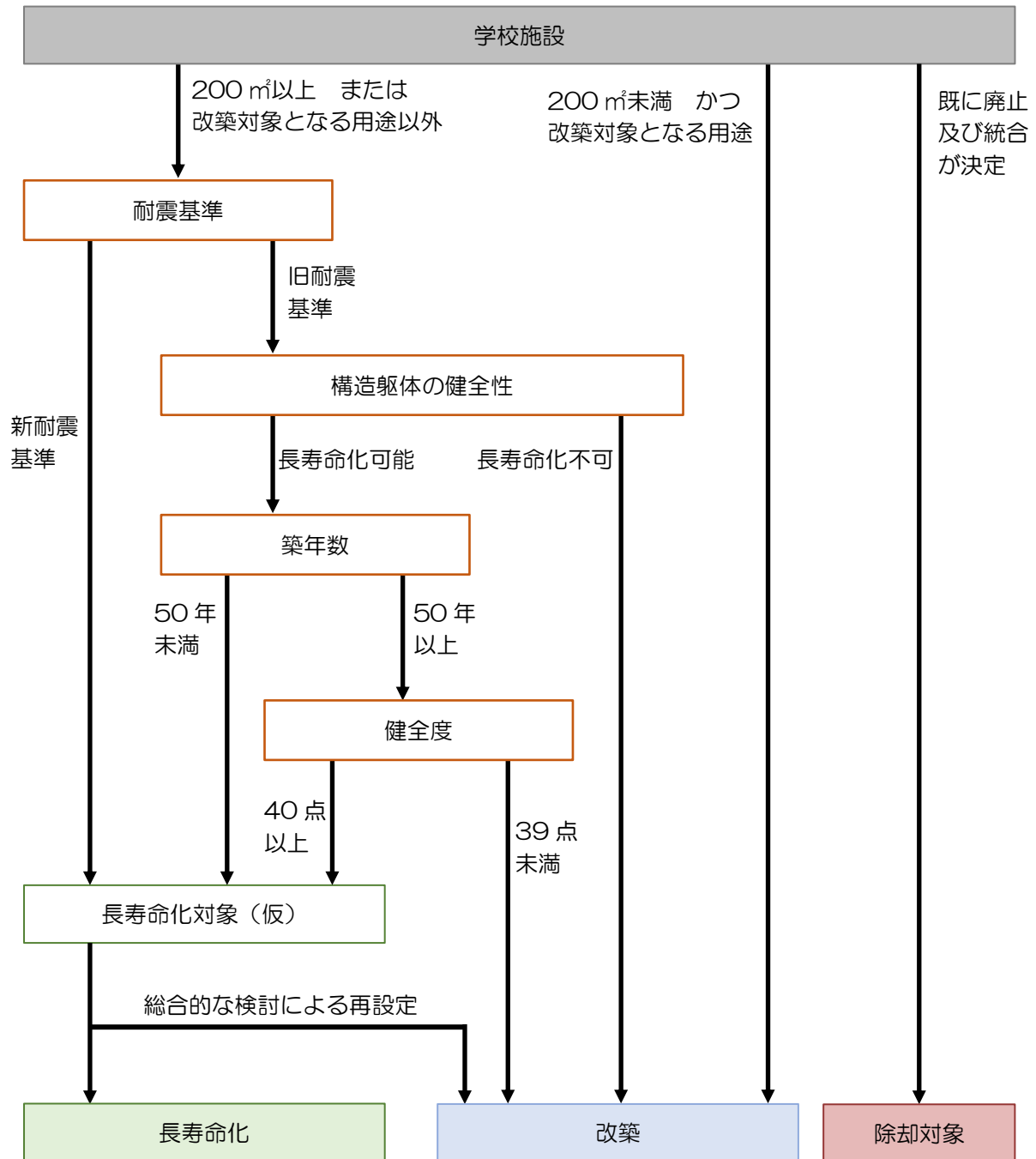
8-1. 長寿命化対象施設（建築物）の整理

（1）長寿命化対象施設の整理フロー

本計画において、長寿命化改修を実施する対象施設を以下のフローに基づき整理します。

①規模	<ul style="list-style-type: none">小規模な建物（200 ㎡未満）かつ、以下の用途の施設は、性能や機能の向上を図る長寿命化改修に適していないと考えられるため、改築対象とします。 （倉庫、プール専用付属室、給食車両車庫、便所、灯油庫、便所・倉庫、休憩室、車庫、石灰置場、部室、昇降口、機械室、クラブ室、便所棟、危険物倉庫）																																
②耐震基準	<ul style="list-style-type: none">新耐震基準適用後（昭和 56 年 6 月 1 日以降）に建設された施設は長寿命化対象とします。																																
③構造躯体の健全性	<ul style="list-style-type: none">RC 造は、コンクリート圧縮強度 13.5N/mm²以下、S 造及び W 造等は概ね 40 年以上で腐食や劣化の進行が著しいものを改築対象とします。																																
④築年数	<ul style="list-style-type: none">長寿命化の周期は、築 20、60 年に大規模改修、築 40～50 年に長寿命化改修を実施することとしているため、築 50 年未満を長寿命化対象とします。																																
⑤健全度	<ul style="list-style-type: none">劣化状況調査の結果から、健全度を算出し、その点数が 40 点以上は長寿命化対象、39 点未満は改築対象とします。健全度とは、建物の 5 つの部位について劣化状況を 4 段階で評価し、0～100 点で数値化した評価指標であり、点数が高いほど健全という評価になります。部位の評価点（A～D 評価）と部位のコスト配分を以下のように設定し、健全度を算出します。なお、部位のコスト配分は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、按分して設定しています。 <div>▼劣化状況の評価基準と評価点</div> <table><tr><td></td><td>建築</td><td>設備</td><td>評価点</td></tr><tr><td>A 評価</td><td>概ね良好</td><td>20 年未満</td><td>100 点</td></tr><tr><td>B 評価</td><td>部分的に劣化</td><td>20～40 年</td><td>75 点</td></tr><tr><td>C 評価</td><td>広範囲に劣化</td><td>40 年以上</td><td>40 点</td></tr><tr><td>D 評価</td><td>早急に対応する必要がある</td><td>著しい劣化</td><td>10 点</td></tr></table> <div>▼部位のコスト配分</div> <table><tr><td></td><td>屋根・屋上</td><td>外壁</td><td>内部仕上げ</td><td>電気設備</td><td>機械設備</td></tr><tr><td>コスト配分</td><td>5.1</td><td>17.2</td><td>22.4</td><td>8.0</td><td>7.3</td></tr></table> <div>▼健全度の算出式</div> <div>健全度 = 部位の評価点 × 部位のコスト配分 ÷ 60</div>		建築	設備	評価点	A 評価	概ね良好	20 年未満	100 点	B 評価	部分的に劣化	20～40 年	75 点	C 評価	広範囲に劣化	40 年以上	40 点	D 評価	早急に対応する必要がある	著しい劣化	10 点		屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	コスト配分	5.1	17.2	22.4	8.0	7.3
	建築	設備	評価点																														
A 評価	概ね良好	20 年未満	100 点																														
B 評価	部分的に劣化	20～40 年	75 点																														
C 評価	広範囲に劣化	40 年以上	40 点																														
D 評価	早急に対応する必要がある	著しい劣化	10 点																														
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備																												
コスト配分	5.1	17.2	22.4	8.0	7.3																												
⑥総合判断	<ul style="list-style-type: none">①～⑤により、長寿命化対象と判断された建物について、学校を取り巻く環境や児童生徒数の増減等を考慮した総合的な検討を行い、再設定します。																																

▼長寿命化対象施設の整理フロー



（２）長寿命化対象施設の整理結果

長寿命化改修を実施する対象施設の整理フローに基づき、整理した結果を以下に示します。

	施設数	延床面積
長寿命化対象	125	81,499 ㎡
改築対象	90	10,811 ㎡
除却対象	20	4,195 ㎡

8-2. 改修等の優先順位付け

本市の学校施設の多くは、今後 10～20 年間に、一斉に更新時期を迎えるため、一定期間に集中して多額の費用を要することが想定されます。

そのため、劣化状況等を考慮した上で、学校施設毎に改修等の優先順位付けを行い、実施時期を調整しながら、費用の平準化を図ります。

（１）建築物の優先度の設定

一般的に建物は経年で劣化が進行するため、経過年数が古い建物は、改修等を優先的に検討する必要があります。しかし、建物の劣化は、経過年数のみならず建物を取り巻く環境等により、劣化の状況も変化すると考えられます。

そのため、現在の劣化状況や経過年数を踏まえた「総合劣化度」を指標とし、改修の優先度を設定します。ただし、整備にあたっては、総合劣化度の他に、学校を取り巻く環境の変化や児童生徒数の増減等を考慮した定性的な評価により、実施時期等の調整を検討します。

指標①：健全度

前述した健全度の算出方法を用いて、各建物の健全度を算出します。

指標②：経過年数

一般に、建物は経年に劣化が進行し、修繕では元の性能水準まで回復させることができません。古い建物は、常に改修等を優先的に検討する必要があるため、建築年からの経過年数を 1 年 1 ポイントとして、経過年数指標とします。

総合指標：総合劣化度

指標①及び②で算出した結果を基に、現在の建物の劣化状況や経過年数を踏まえた総合指標として、以下の計算式で「総合劣化度」を算出します。

$$\text{総合劣化度} = 100 - (\text{指標①：健全度}) + (\text{指標②：経過年数})$$

（２）プール及び防球ネットの優先度の設定

一般的に学校プールの耐用年数は 30 年、防球ネットの耐用年数は 15 年となっています。しかし、これは、税務上減価償却費を算定するためのものであり、実際の耐用年数とは、大きく異なります。

そのため、経過年数及び劣化状況を踏まえ、以下の考えに基づき、改修等の優先順位付けを行います。ただし、学校施設の整備方針や実施時期等を考慮し、整備実施時期の調整を検討します。

8-3. 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

(1) コスト算出条件

- ・試算期間は令和 2～41 年度の 40 年間とし、現在と同面積で改築及び改修を実施するものとし、整備方針は建物ごとに判定します。更新周期等は、以下の通りとします。

■整備方針の判定と更新周期

判定区分		更新周期の設定
長寿命化可能な建物 (長寿命化対象施設の整理において「長寿命」判定)	築 50 年未満	・築 20 年に大規模改造、築 40 年に長寿命化改修、築 80 年に改築
	築 50 年以上	・10 年以内に長寿命化改修を実施
長寿命化改修が実施できない建物 (長寿命化対象施設の整理において「改築」判定)	築 50 年未満	・築 50 年で改築を実施 ・改築までは 20 年周期で大規模改造を実施
	築 50 年以上	・10 年以内に改築を実施
部位修繕※	D 評価	・今後 5 年以内に部位修繕を実施
	C 評価	・今後 10 年以内に部位修繕を実施

※10 年以内に改築、長寿命化改修、大規模改造を実施する建物は除く

■整備方針と工事費の関係

区分		工事費の考え方
改築	築 50 年未満	・工事費を 2 年に均等配分
	築 50 年以上	・該当コストの 10 分の 1 の金額を 10 年間計上
長寿命化改修	築 50 年未満	・工事費を 2 年に均等配分
	築 50 年以上	・該当コストの 10 分の 1 の金額を 10 年間計上
大規模改造・部位修繕		・工事費を単年度で計上

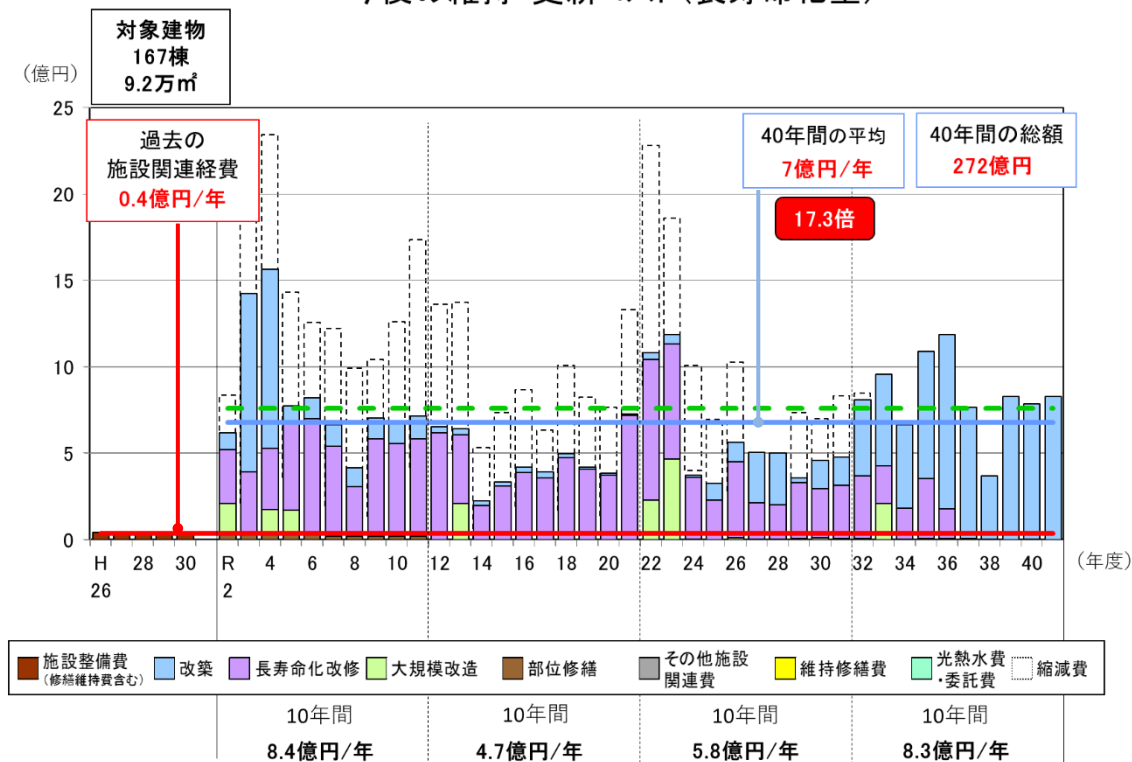
■工事別単価

工種		単価根拠	単価 (千円/m ²)
改築		第 3 版 建物の鑑定評価必携に設計・解体費を加味	300
長寿命化改修		改築コストの 60%	160
大規模改造		改築コストの 20%	53
部位修繕	屋根・屋上	改築コストの 3.5%	9
	外壁	改築コストの 5.1%	14
	内部仕上げ	改築コストの 5.6%	15
	電気設備	改築コストの 4%	11
	機械設備	改築コストの 3.7%	10
プール改築		第 3 版 建物の鑑定評価必携に設計・解体費を加味	150

(2) 今後の維持・更新コスト

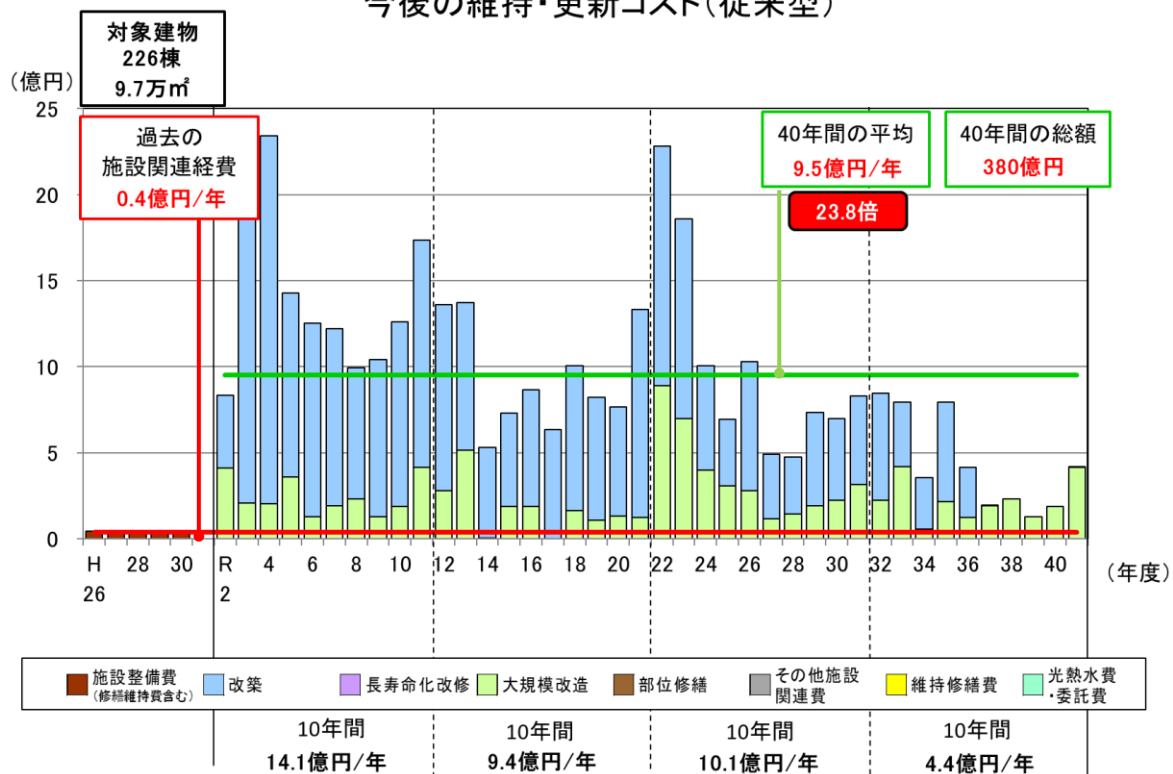
長寿命化型に移行した場合、今後 40 年間のコストは、総額 272 億円となり、40 年間の平均は、7 億円/年となります。従来型と比較すると、40 年間の総額で約 108 億円のコストが削減されることとなります。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



【再掲】

今後の維持・更新コスト(従来型)



8-4 今後5年間の保全計画

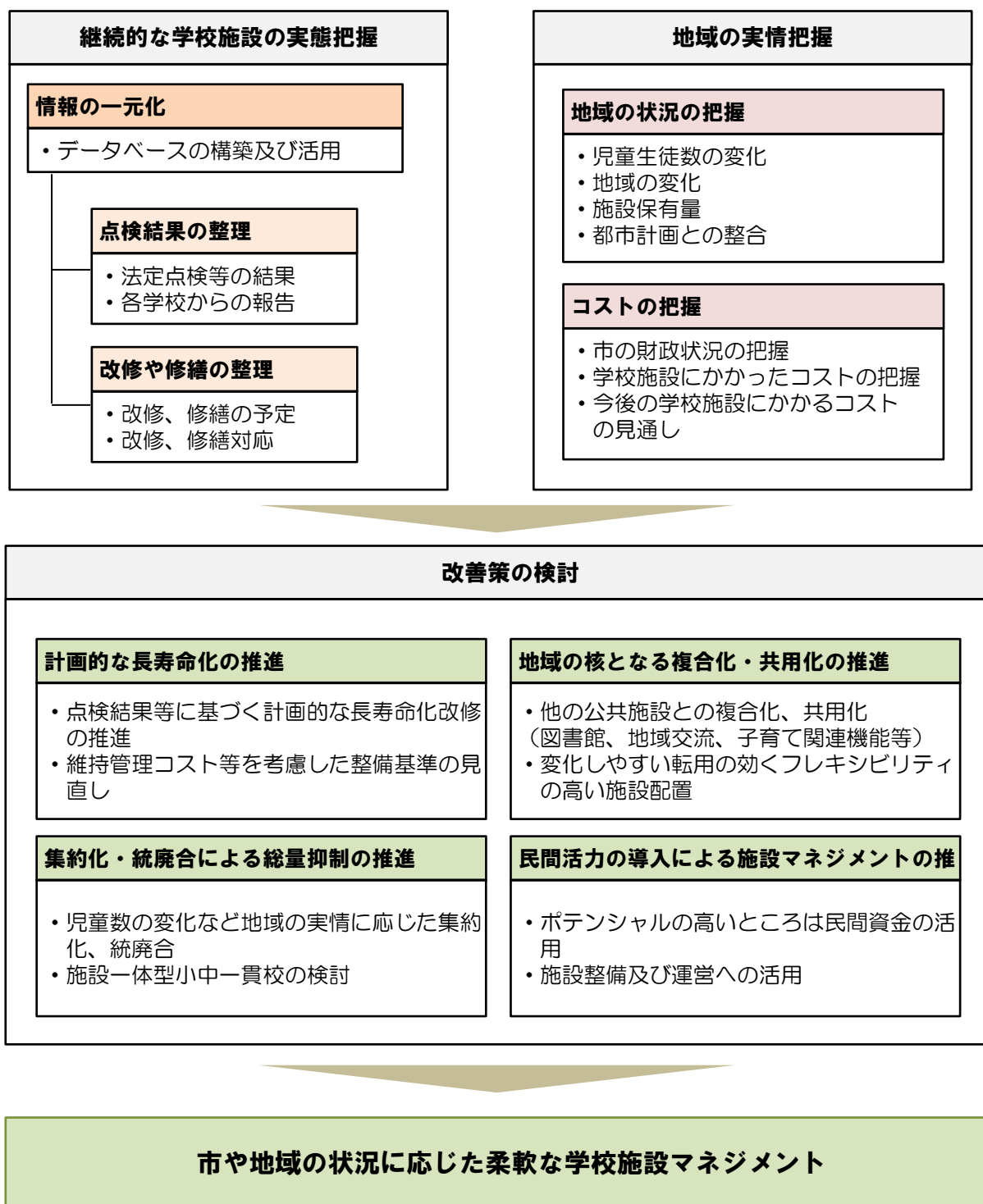
今後5年間の保全計画について、市の財政的な面を考慮しながら、基本的には本計画の構造躯体や躯体以外の健全性によって改築や長寿命化改修を計画していきますが、児童・生徒の安全性が担保できないような緊急性がある場合は個別に対応をしていくこととします。

第9章 学校施設整備計画の継続的運用

9-1. 今後の学校施設マネジメントに向けた検討フロー

今後、児童生徒数が減少する中で、施設の維持・更新費用が増大するという矛盾を抱えており、施設保有のあり方、維持・更新コストの削減及び財源確保は大きな課題となります。こうした状況において、財政制約ラインとコストの乖離を埋めていくために、個々の学校施設の長寿命化だけでなく、学校施設の配置や規模、運営面・活用面等の多面的な見直しが必要です。

そのため、以下のように、学校施設マネジメントの仕組みの構築を進めます。



9-2. データベースによる情報の一元化

本計画を推進するためには、継続的かつ適切に、学校施設の実態を把握することが重要になります。そのため、学校施設に関する情報を一元化し、また、過去の情報を蓄積していくためのデータベースの管理を行います。

また、これらを継続的に行い、各学校施設の劣化状況、利用状況、維持管理コストの状況等を評価・分析することで、今後の学校施設マネジメントの基盤とします。

学校に関する情報の整理	施設に関する情報の整理
施設の基本的な情報 <ul style="list-style-type: none"> 施設概要 建物概要 	躯体の健全性（耐震診断結果等） <ul style="list-style-type: none"> コンクリート強度 中性化深さ
施設の利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒数 管理体制 管理者からの報告 	構造躯体以外の劣化状況 <ul style="list-style-type: none"> 部位別劣化状況 施設別劣化状況 各種診断結果
施設にかかるコスト <ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト 修繕等整備コスト 	修繕等整備履歴 <ul style="list-style-type: none"> 修繕、改修等の実施時期、コスト 整備の性能及び仕様

情報の一元化

建物情報一覧

○学校及び施設毎に基本的な情報及び情報の概要を一覧化

- 学校に関する情報
- 施設に関する簡易的な情報
- その他、関連する簡易な情報

建物基本情報									
建物番号	建物名称	所在地	用途	構造	延床面積	床面積	容積率	建築年	備考
1	小学校	〇〇市	小学校	鉄骨	1,234	1,234	100%	2010	
2	中学校	〇〇市	中学校	鉄骨	2,345	2,345	100%	2011	
3	高等学校	〇〇市	高等学校	鉄骨	3,456	3,456	100%	2012	
4	大学	〇〇市	大学	鉄骨	4,567	4,567	100%	2013	
5	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	5,678	5,678	100%	2014	
6	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	6,789	6,789	100%	2015	
7	短大	〇〇市	短大	鉄骨	7,890	7,890	100%	2016	
8	大学	〇〇市	大学	鉄骨	8,901	8,901	100%	2017	
9	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	9,012	9,012	100%	2018	
10	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	10,123	10,123	100%	2019	
11	短大	〇〇市	短大	鉄骨	11,234	11,234	100%	2020	
12	大学	〇〇市	大学	鉄骨	12,345	12,345	100%	2021	
13	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	13,456	13,456	100%	2022	
14	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	14,567	14,567	100%	2023	
15	短大	〇〇市	短大	鉄骨	15,678	15,678	100%	2024	
16	大学	〇〇市	大学	鉄骨	16,789	16,789	100%	2025	
17	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	17,890	17,890	100%	2026	
18	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	18,901	18,901	100%	2027	
19	短大	〇〇市	短大	鉄骨	19,012	19,012	100%	2028	
20	大学	〇〇市	大学	鉄骨	20,123	20,123	100%	2029	
21	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	21,234	21,234	100%	2030	
22	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	22,345	22,345	100%	2031	
23	短大	〇〇市	短大	鉄骨	23,456	23,456	100%	2032	
24	大学	〇〇市	大学	鉄骨	24,567	24,567	100%	2033	
25	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	25,678	25,678	100%	2034	
26	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	26,789	26,789	100%	2035	
27	短大	〇〇市	短大	鉄骨	27,890	27,890	100%	2036	
28	大学	〇〇市	大学	鉄骨	28,901	28,901	100%	2037	
29	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	29,012	29,012	100%	2038	
30	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	30,123	30,123	100%	2039	
31	短大	〇〇市	短大	鉄骨	31,234	31,234	100%	2040	
32	大学	〇〇市	大学	鉄骨	32,345	32,345	100%	2041	
33	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	33,456	33,456	100%	2042	
34	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	34,567	34,567	100%	2043	
35	短大	〇〇市	短大	鉄骨	35,678	35,678	100%	2044	
36	大学	〇〇市	大学	鉄骨	36,789	36,789	100%	2045	
37	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	37,890	37,890	100%	2046	
38	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	38,901	38,901	100%	2047	
39	短大	〇〇市	短大	鉄骨	39,012	39,012	100%	2048	
40	大学	〇〇市	大学	鉄骨	40,123	40,123	100%	2049	
41	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	41,234	41,234	100%	2050	
42	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	42,345	42,345	100%	2051	
43	短大	〇〇市	短大	鉄骨	43,456	43,456	100%	2052	
44	大学	〇〇市	大学	鉄骨	44,567	44,567	100%	2053	
45	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	45,678	45,678	100%	2054	
46	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	46,789	46,789	100%	2055	
47	短大	〇〇市	短大	鉄骨	47,890	47,890	100%	2056	
48	大学	〇〇市	大学	鉄骨	48,901	48,901	100%	2057	
49	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	49,012	49,012	100%	2058	
50	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	50,123	50,123	100%	2059	
51	短大	〇〇市	短大	鉄骨	51,234	51,234	100%	2060	
52	大学	〇〇市	大学	鉄骨	52,345	52,345	100%	2061	
53	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	53,456	53,456	100%	2062	
54	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	54,567	54,567	100%	2063	
55	短大	〇〇市	短大	鉄骨	55,678	55,678	100%	2064	
56	大学	〇〇市	大学	鉄骨	56,789	56,789	100%	2065	
57	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	57,890	57,890	100%	2066	
58	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	58,901	58,901	100%	2067	
59	短大	〇〇市	短大	鉄骨	59,012	59,012	100%	2068	
60	大学	〇〇市	大学	鉄骨	60,123	60,123	100%	2069	
61	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	61,234	61,234	100%	2070	
62	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	62,345	62,345	100%	2071	
63	短大	〇〇市	短大	鉄骨	63,456	63,456	100%	2072	
64	大学	〇〇市	大学	鉄骨	64,567	64,567	100%	2073	
65	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	65,678	65,678	100%	2074	
66	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	66,789	66,789	100%	2075	
67	短大	〇〇市	短大	鉄骨	67,890	67,890	100%	2076	
68	大学	〇〇市	大学	鉄骨	68,901	68,901	100%	2077	
69	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	69,012	69,012	100%	2078	
70	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	70,123	70,123	100%	2079	
71	短大	〇〇市	短大	鉄骨	71,234	71,234	100%	2080	
72	大学	〇〇市	大学	鉄骨	72,345	72,345	100%	2081	
73	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	73,456	73,456	100%	2082	
74	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	74,567	74,567	100%	2083	
75	短大	〇〇市	短大	鉄骨	75,678	75,678	100%	2084	
76	大学	〇〇市	大学	鉄骨	76,789	76,789	100%	2085	
77	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	77,890	77,890	100%	2086	
78	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	78,901	78,901	100%	2087	
79	短大	〇〇市	短大	鉄骨	79,012	79,012	100%	2088	
80	大学	〇〇市	大学	鉄骨	80,123	80,123	100%	2089	
81	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	81,234	81,234	100%	2090	
82	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	82,345	82,345	100%	2091	
83	短大	〇〇市	短大	鉄骨	83,456	83,456	100%	2092	
84	大学	〇〇市	大学	鉄骨	84,567	84,567	100%	2093	
85	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	85,678	85,678	100%	2094	
86	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	86,789	86,789	100%	2095	
87	短大	〇〇市	短大	鉄骨	87,890	87,890	100%	2096	
88	大学	〇〇市	大学	鉄骨	88,901	88,901	100%	2097	
89	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	89,012	89,012	100%	2098	
90	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	90,123	90,123	100%	2099	
91	短大	〇〇市	短大	鉄骨	91,234	91,234	100%	2100	
92	大学	〇〇市	大学	鉄骨	92,345	92,345	100%	2101	
93	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	93,456	93,456	100%	2102	
94	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	94,567	94,567	100%	2103	
95	短大	〇〇市	短大	鉄骨	95,678	95,678	100%	2104	
96	大学	〇〇市	大学	鉄骨	96,789	96,789	100%	2105	
97	専門学校	〇〇市	専門学校	鉄骨	97,890	97,890	100%	2106	
98	職業訓練校	〇〇市	職業訓練校	鉄骨	98,901	98,901	100%	2107	
99	短大	〇〇市	短大	鉄骨	99,012	99,012	100%	2108	
100	大学	〇〇市	大学	鉄骨	100,123	100,123	100%	2109	

個別カルテ

○各種点検結果や一覧にデータ化した概要の詳細情報を個別カルテとしてデータ化

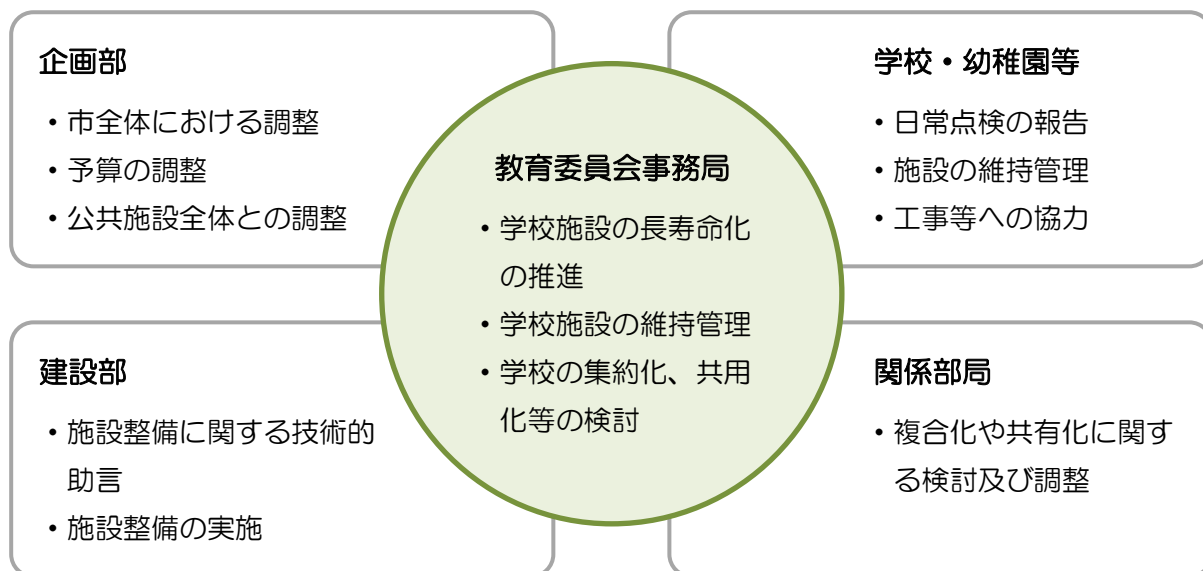
- 各種点検結果
- 修繕、改修等の具体的な内容

大項目	中項目	点検状況		修繕履歴	
		点検項目	点検結果	修繕項目	修繕内容
建物	屋上	屋上の防水層に、割れや剥がれ、破れがないか。	確認してOK		
		バルコニーや軒先に汚れや苔がつかないか。	確認してOK		
	屋根	バルコニーに腐食や損傷がないか。	確認してOK		
		屋根の瓦の割れやずれがないか。	確認してOK		
外壁	外壁	外壁の目地に、割れや剥がれ、腐食がないか。	確認してOK		
		外壁のコンクリートのひび割れや剥がれがないか。	確認してOK		
	窓	窓枠が腐食している箇所がないか。	確認してOK		
		外壁のコンクリートのひび割れや剥がれがないか。	確認してOK		
内装	内装	天井に、水漏れや腐食、剥がれがないか。	確認してOK		
		床に、腐食や剥がれ、腐食がないか。	確認してOK		
	その他	窓やドアなどの開口部の腐食や剥がれがないか。	確認してOK		
		窓やドアなどの開口部の腐食や剥がれがないか。	確認してOK		

9-3. 継続的な学校施設マネジメントの推進体制

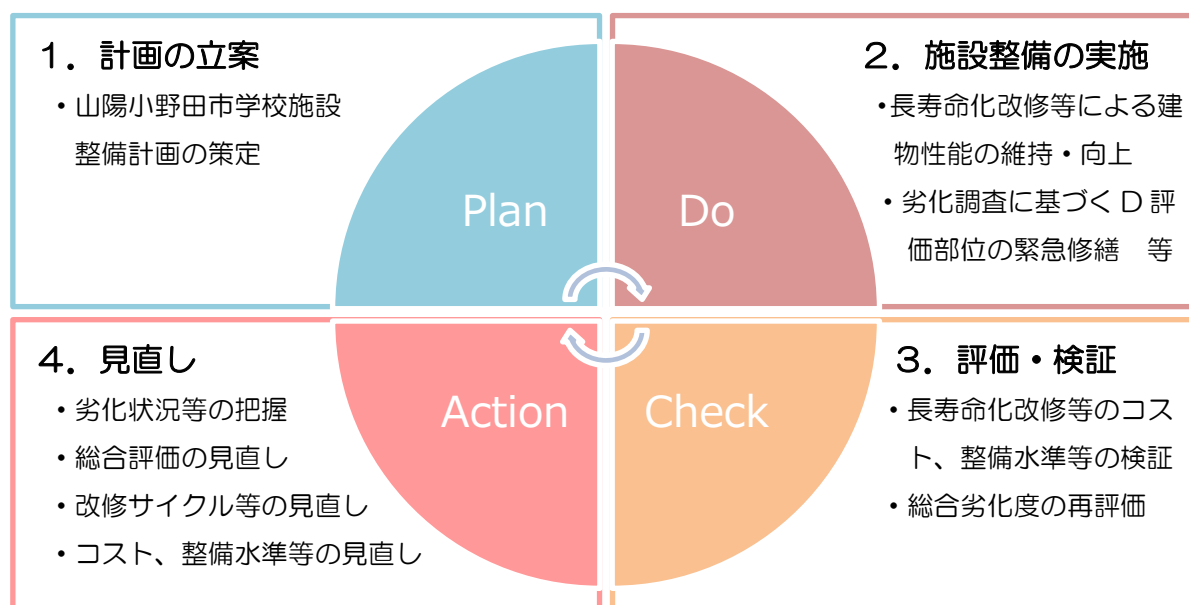
本計画策定後も、学校施設の老朽化は進行し、また、学校施設に求められる機能等も変化していきます。これらを的確に把握し、適切な学校施設マネジメントを推進するためには、学校や教育委員会等の教育関係だけでなく、市の財政や財産、建設などの関係各課との連携が不可欠です。

そのため、本計画に基づき継続的な学校施設マネジメントを実行するため、関係部署との連携をより一層図り、推進体制を充実させていきます。



9-4. 計画の進行管理

本計画に基づき、学校施設整備を進めていくために、PDCA サイクルによる進行管理を行います。また、市全体の財政計画や事業の進捗状況、劣化状況、人口減少等の社会情勢の変化を踏まえた上で、必要に応じて適宜見直しを行います。



附表 トイレ洋式化等実施計画表（令和５年度から令和８年度まで）

本編「７－１．改修等の整備水準」に定めた校舎や屋内運動場の整備水準を踏まえ、児童生徒の教育環境の向上及び災害時避難所としての機能向上を図るため、市内小中学校のトイレの洋式化等を次のとおり進めてまいります。

年度	洋式化等実施箇所数	概算事業費 (千円)
令和５年度	有帆小学校２基、高千帆小学校１基、高泊小学校２基、小野田小学校２基、須恵小学校１基、厚狭小学校２基、出合小学校２基、小野田中学校２基	3,944
令和６年度	高千帆小学校２基、須恵小学校２基、赤崎小学校３基(※)、 本山小学校２基、厚狭小学校１基、高千帆中学校２基、 小野田中学校２基、厚狭中学校１基 (※) 赤崎小学校３基のうち１基は、バリアフリースイートの新設	7,343
令和７年度	高千帆小学校５基、高泊小学校３基、小野田小学校４基、 須恵小学校５基、厚狭小学校４基、高千帆中学校５基、 竜王中学校２基	8,880
令和８年度	有帆小学校３基、高千帆小学校３基、厚狭小学校３基、 出合小学校３基	4,440

(注１) 校舎の建替又は大規模改修の際には全て洋式トイレを設置します。そうした工事を行う見込みのない校舎については、学校からの要望を勘案しながら、順次洋式化を進めます。

(注２) 突発的な損傷等緊急性が高いものが生じた場合は、実施年度が変わることがあります。